

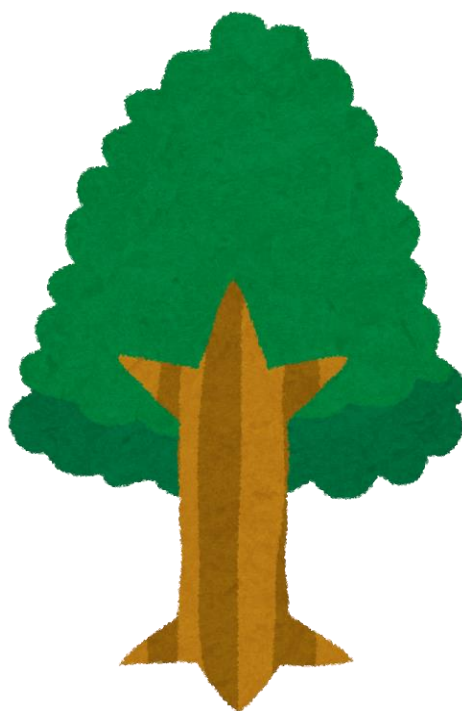
富貴中避難所開設キット

感染症対策に対応

第2版

令和5年12月4日

東大高区



大足区

クスノキ

武豊町の木

富貴中避難所代表リーダー会

1 立ち上げ本部の設置

キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者用資料 8部

- A 作業内容一覧
- B 富貴中施設図
- C 避難所開設準備ハンドブック
- D 各受付ハンドブック
- E 要配慮者トリアージハンドブック
- F 作業完了報告書

作業用資料

本部看板 1 枚



募集ポスター 5 枚



- | | |
|-------------------|-----|
| B 富貴中施設図 | 1枚 |
| C 避難所開設準備ハンドブック | 5部 |
| D 各受付ハンドブック | 5部 |
| E 要配慮者トリアージハンドブック | 5部 |
| F 作業完了報告書 | 10枚 |

1 立ち上げ本部の設置

避難所開設には多くの方の協力が必要です。協力者を募集します。避難所内でのトラブル等問題が生じた場合は、速やかに本部に連絡してください。

① 立ち上げ本部の設置

ア 正面玄関前に本部看板を設置する。

○ 立ち上げ本部看板

② 運営班員・協力者の招集

ア 避難所運営班員・協力者を招集。

○ 掲示用ポスター

③ 運営班員の人員確保・掌握

ア 本部・各受付運営班長を定めC・D・Eハンドブック渡す
イ 班長は運営班員を確保掌握。

○ 運営班員編成完了報告

(CDE各ハンドブック)

④ 使用施設の確保

ア 避難者数に応じて使用教室等を確定する。

イ 南棟やその他の使用教室の確認をする。

○ 富貴中施設図

⑤ 避難所開設の説明

ア C・D・Eハンドブックで避難所開設の概要を説明する。

イ 担当者等の参集状況により作業の優先順位を指示する。

○ C・D・Eハンドブック周知

⑥ 作業キットの準備

ア 開設キットと各班の作業キットを全て取り出す。

イ キットを各班に配布し、割り当てを確認する。

○ 各班作業キット確認表

⑦ 作業確認と受入準備完了

ア C・D・Eハンドブックで設営避難者受け入れ業務を周知。

イ 各班長は各班員の役割・手順配置・装備を指示・完了確認

○ C・Dハンドブックで人員配置・装備・指示伝達完了確認

⑧ 受入準備作業完了の報告

ア 各班からの報告を受け、対策本部に報告する。

イ 避難者の受入状況を確認する。

○ 作業完了報告

(避難所状況等報告書)

◎ 運営委員会の設置準備 [発災後12時間を目処]

ア 「運営マニュアル」に基づいて、運営委員選出と役割確認を行い、運営班の組織立ち上げの準備をする。

立ち上げ本部設置

① 立ち上げ本部の設置〔正面玄関前〕

- ア 町災害対策本部の指示により、避難所の開設準備を行う。
- イ 各区代表4名により準備委員長を選出する。
- ウ 準備委員長が本部の設置を宣言する。
- エ 開設キットを避難所防災倉庫から運ぶ。
- オ 正面玄関前に本部看板を設置する。

避難所
本部

募集ポスター掲示

② 運営班員・協力者の招集

- ア 避難所運営班員・協力者を招集
- イ 事前受付待機中の方に協力者を募る。



③ 運営班員の人員確保・掌握

- ア 立上本部・各受付運営班長を定めC・D・Eハンドブックを各班長に渡す。
- イ 各受付運営班長は運営班員を確保及び掌握した後、立ち上げ本部長に班員編成完了報告

富貴中施設図により確認〔1-5〕

④ 使用施設の確保〔町担当者と施設職員との協議〕

- ア 避難者数に応じて体育館・武道場以外の教室使用を確定する。
- イ 使用可能教室〔順位 普通教室→特別教室〕
 - 北館西棟の普通教室(1・2・3階)、多目的ルーム
 - 北棟東棟の普通教室(1・2・3階)
- ウ 使用可能なスペース
 - 会議室(運営本部) 南館F2~F4 南館1階木工室

C・D・Eハンドブックによる説明〔1-6〕

⑤ 避難所開設の説明

- ア 避難所班と協力者を各業務班毎に集合するよう指示する。
- イ 各班長はC・D・Eハンドブックを使用して班員に周知する。
- ウ 被災状況と避難所開設の概要説明をする。〔準備委員長〕
- エ 手順 ①各業務の割り当て確認 ②C・D・Eハンドブック配布 ③作業開始
④作業完了報告 ⑤町災害対策本部に状況報告(続報)
- オ 担当者・協力者の参集状況により、準備の優先順位を指示する。
 - 例 { 1:避難者整列→事前受付 3:居住区域設定→一般受付・専用受付
2:トイレ準備 4:テント泊・車中泊 }

C・D・Eハンドブックの配布〔1-7〕

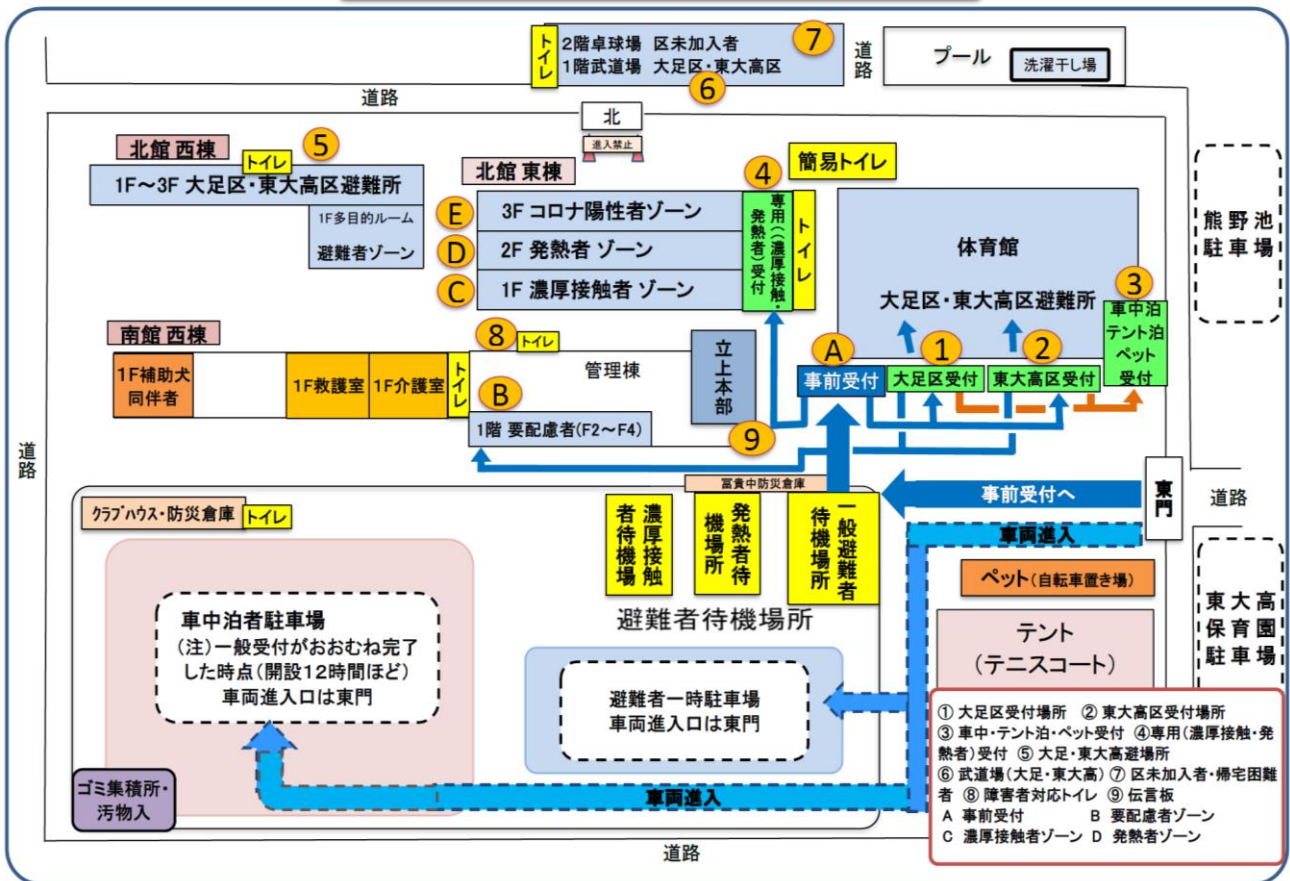
C 避難所開設準備ハンドブック

地区準備品

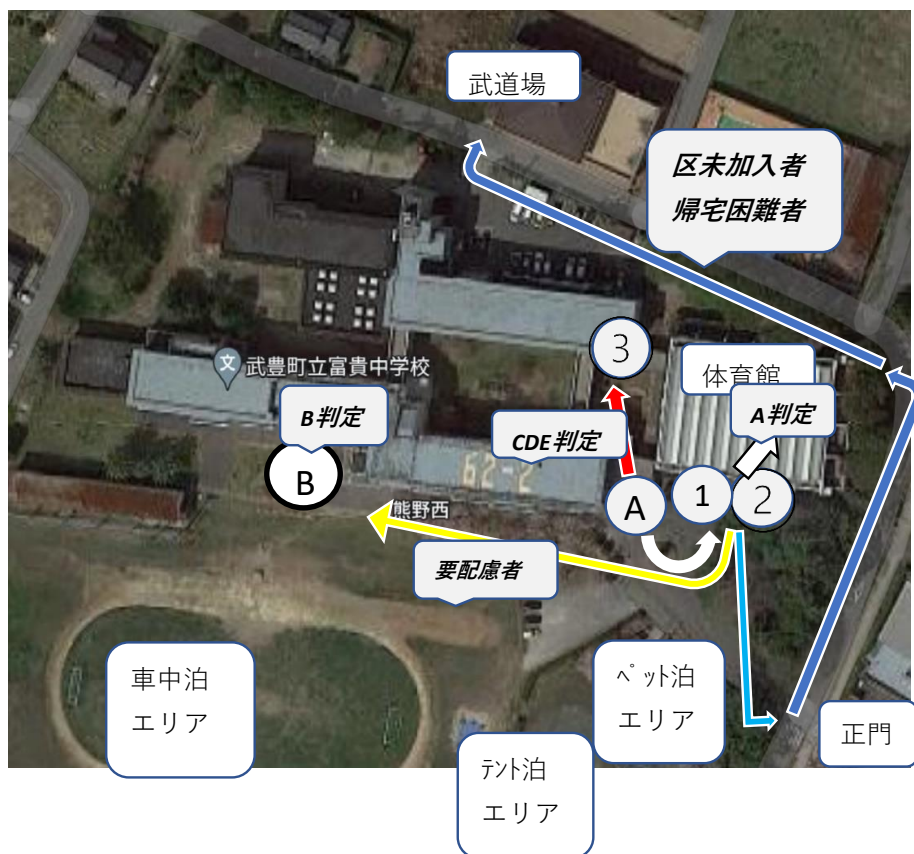
項目	受付分類	必要品	チェック		避難訓練マニュアル 資料番号	
			東大高区	大足区		
受付準備	事前受付	事前問診判定を行いABCD判定を行う				
		マスクを着用				
		フェイスシールド				
		机 2 受付係				
		机 2 避難者記入用				
		イス 4				
		鉛筆				
		町一斉防災訓練各受付訓練マニュアルP一冊				
		G事前受付問診票			5 避難者の待機～ 事前受付準備	
		事前受付マニュアル 様式E				
		誘導員 名待機				
		車イス 2台 (正面玄関口)				
	一般受付	AB判定区未加入者と帰宅困難者を含む				
		机 2 受付係				
		机 2 避難者記入用				
		イス 4				
		各受付訓練マニュアルP一冊				
		避難者登録票・案内図・ルール				
		避難者カード 地区別発行	青色	黄色		
		新規別登録避難者カード	白色			
		新規区外対象者避難者カード	白色			
		別登録用 車中泊・テント				
		泊・ペット同行シール				
		鉛筆				
		鉛筆削り 1台 2区共用				
		消しゴム				
		ボールペン				
		ハサミ				
		マジック (赤・黒)・養生テープ				
		ポストイット				
		バインダー				
		コピー用紙A4				
		保管ケース・避難者カード回収箱				
		A判定 他の人と避難生活が可能 体育館				
		B判定 避難生活に配慮が必要 南館中央昇降口配慮者受付へ				
		福寿園への移動対処				
		武道館への誘導				

	専用受付	CDE判定受付（濃厚接触者・発熱、咳等の症状がある・新型コロナで療養中の人）		
		区未加入者と帰宅困難者含む		
		町一斉防災訓練各受付訓練マニュアルP一冊		
		避難者カード 地区別発行	青色	黄色
		新規別登録避難者カード	白色	
		新規区外対象者避難者カード	白色	
		別登録用 車中泊・テント泊・ペット同行ルール		
		避難者登録票・避難所案内図・ルール		
		マスクを着用		
		フェイスシールド		
		机 1 受付係		
		イス 2		
		保管ケース・避難者カード回収箱		
		誘導員 名待機		
		C判定（濃厚接触疑い）北館東棟1階		
		D判定 判定発熱者（37.5度以上）北館東棟2階		
		E判定（新型コロナ陽性）北館東棟3階を避難所とすることを説明		
				北館1階昇降口から

富貴中避難所案内図



D 各受付ハンドブック



※ ABCDE判定とは

A	他の方と避難所生活が可能
B	避難所生活に配慮が必要
C	濃厚接触者
D	発熱、咳等の症状がある
E	新型コロナで療養中の人

A 事前受付



- ・ 陽性判定を受けていたり発熱や濃厚接触が明らか
な人は申し出てもらい他の人と別の場所で待機
- ・ 受付直前に検温、手指消毒（スタッフにて）
- ・ 受付混雑時は誘導員と机を追加配備

- 1 各区2名ずつフェースガード+マスクを着用しての受付を基本とするが状況に応じて判断する。
受付前の時点で、すでにCDE判定が判明している人は専用受付に移動してもらう。
- 2 **事前受付問診票**と**鉛筆**を渡す。項目ごとにスタッフが質問し、鉛筆で本人に記入してもらう。
- 3 判定結果から②一般受付か③専用受付かを記入した事前受付問診票と鉛筆を持って該当する
受付へ移動してもらう。（事前受付問診票と鉛筆は個人保管）

①②一般受付



※ AB判定（区未加入者と帰宅困難者含む）の受付です。

- 1 大足区（①）2名、東大高区（②）2名の受付を基本とするが状況に応じて判断する。
- 2 **避難者カード**の記入漏れをチェックし、ミシン目で切り離し【正】は本人保管し【副】は裏面に入場日時を記入して受付で保管。
当日、記入済み避難者カードを持参していない人は予備の避難者カードに記入してもらう。
- 3 事前受付問診票を確認、**避難者登録票**を渡し、上段の部分に記入してもらう。下段の部分は避難場所へ移動後に記入してもらう。受付混雑時は誘導員と机を追加配備
- 4 **避難所案内図、避難所利用ルール**を渡し避難所へ移動後にじっくり読んでもらう。
- 5 A判定は体育館 B判定は南館中央昇降口の要配慮者受付へ、区未加入者と帰宅困難者はいったん東側正門から出て左方向に進み武道場2階の避難場所に移動してもらう。
避難者登録票の上段の車中泊、テント泊、ペット泊に○をつけた人は⑤の受付に移動してもらう。

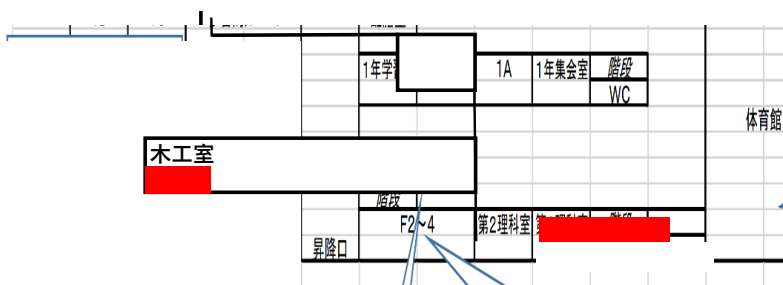
③専用受付



※ ・CDE判定（区未加入者と帰宅困難者含む）の人の受付です。

- 1 各区1名ずつフェースガード+マスクを着用しての受付を基本とするが状況に応じて判断する。
- 2 避難者カードの記入漏れをチェックし、ミシン目で切り離し【正】は本人保管し【副】は裏面に入場日時を記入して受付で保管。
当日、記入済み避難者カードを持参していない人は予備の避難者カードに記入してもらう。
- 3 事前受付問診票を確認、**避難者登録票**を渡し、上段の部分に記入してもらう。下段の部分は避難場所へ移動後に記入してもらう。
- 4 **避難所案内図、避難所利用ルール**を渡し避難所へ移動後にじっくり読んでもらう。
- 5 C判定（濃厚接触疑い）は北館東棟1階 D判定発熱者（37.5度以上）北館東棟2階
E判定（新型コロナ陽性）は北館東棟3階を避難場所とすることを説明し移動してもらう。
いずれも北館1階昇降口から進入。

④要配慮者受付



※ B判定（要配慮者）の人が来ます。

- 1 一般受付を終え、避難環境に配慮が必要な人を案内する。
F2～4の教室（昇降口を入れて右）を使用するが、補助犬同伴者は木工室（左つきあたり）へ案内する。

⑤車中泊 テント泊 ペット泊受付



- 1 ①②の一般受付で避難者登録票の上段の車中泊、テント泊、ペット泊に○をつけた人は、こちらで**それぞれの登録台帳**に記入。それぞれの「利用ルール」を渡して大まかに場所等を説明する
テント泊、ペット泊はすぐに行動してもらってよい。
車中泊は一般の避難者状況が落ち着いてからでないと車両がグラウンドに入場できないことを説明する。（おおむね12時間後）

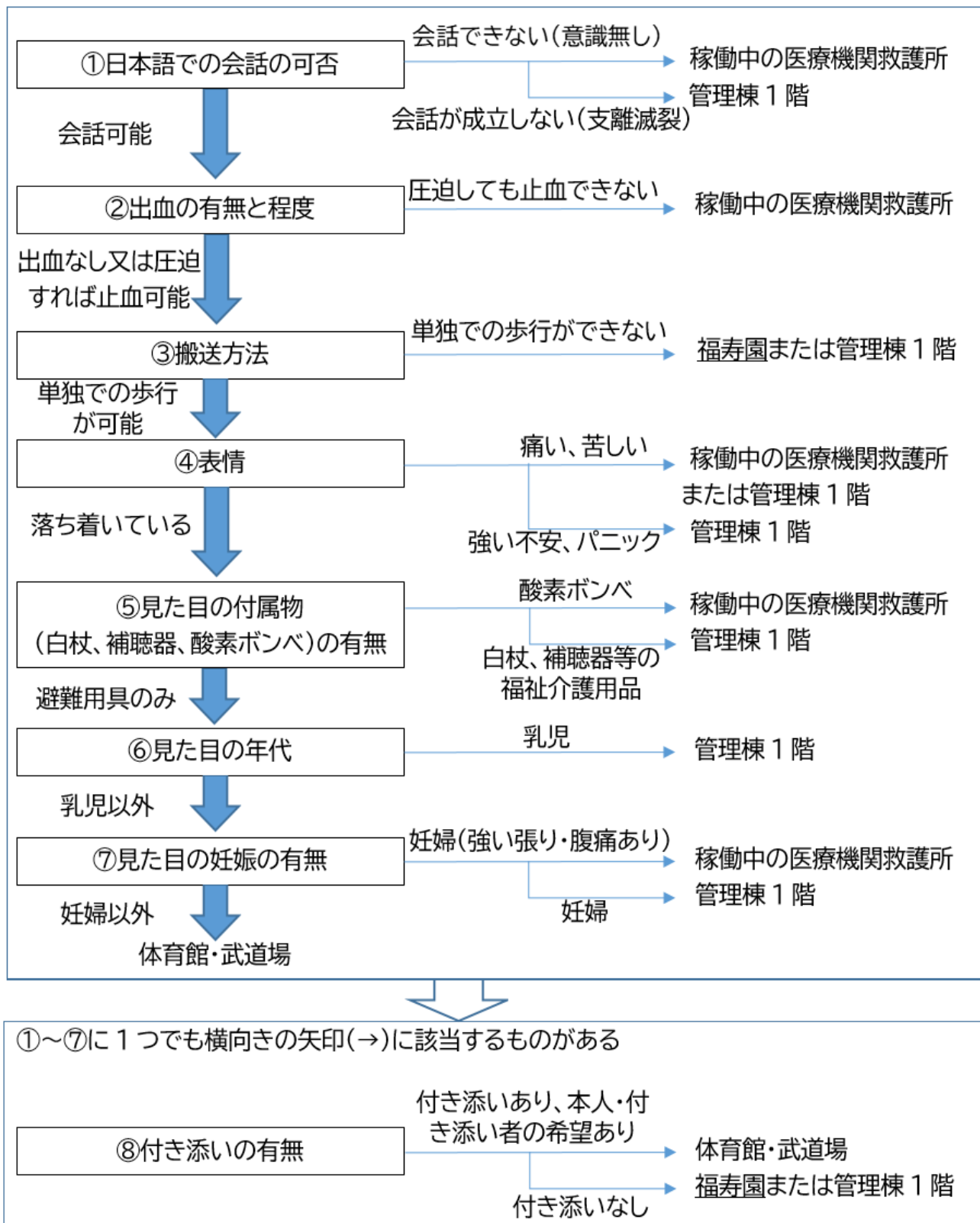
⑥ 誘導員

- 1 動線に配置、案内誘導を行う。

E 要援護者トリアージ・ハンドブック

1 次避難所「富貴中学校避難所」で、福祉避難室「管理棟 1 階(要配慮者スペース)」、福祉避難所「福寿園」、病院等「稼働中の医療機関救護所」への移送が必要な被災者を判断する指標

トリアージ



F 作業完了報告

避難所状況報告書（初動期）

送信先：武豊町災害対策本部 FAX 72-1115 TEL 72-1111

避難所名 富貴中学校

※ 第何報にあたるか必ず○で囲ってください。

※ 第1報においては、わかるものだけ記入してください。

第 1 報 (参集後すぐ)		第 2 報 (開設から3時間後)		第 3 報 (開設から6時間後)	
避難種別	勧告・指示・自主避難	開設日時 月 日 時 分			
送信者名					
災害対策本部受信者名					
報告日時		月 日() :			
通信手段		FAX・電話・伝令・他()			
受診先番号					
避難者		人数	約		人
		世帯数	約		世帯
		今後の見込み	増加・減少・変化なし		
周辺状況	建物の安全確認	未実施・安全・要注意・危険			
	傷病者等	なし・あり()人・不明			
	人命救助	不要・必要()人・不明			
	火災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険			
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見			
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・通話不能			
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可			
	建物倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明			
緊急を要する事項(具体的に箇条書き)					
参集した町職員					
参集した施設管理者					

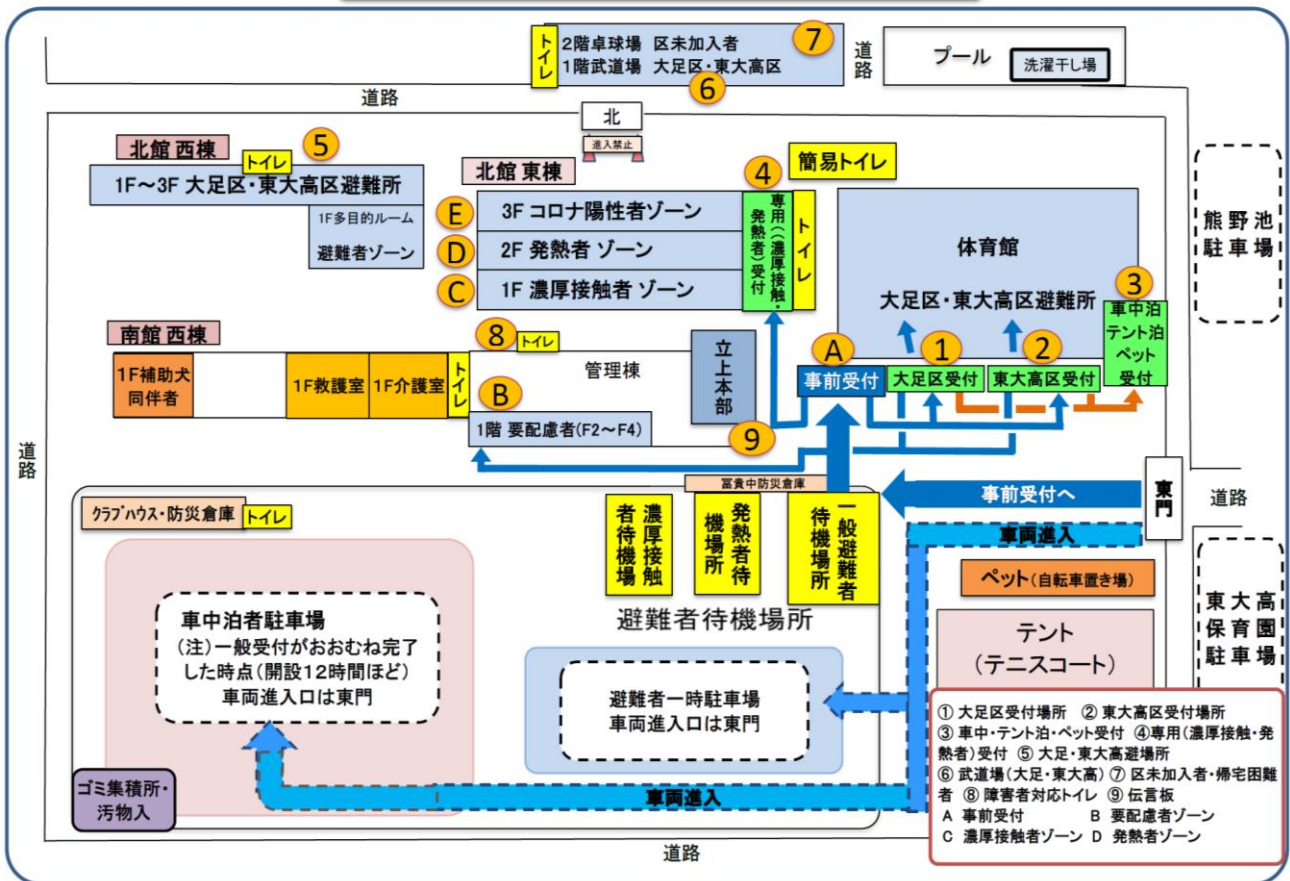
避難所開設準備ハンドブック

地区準備品

項目	受付分類	必要品	チェック		避難訓練マニュアル 資料番号	
			東大高区	大足区		
受付準備	事前受付	事前問診判定を行いABCD判定を行う				
		マスクを着用				
		フェイスシールド				
		机 2 受付係				
		机 2 避難者記入用				
		イス 4				
		鉛筆				
		町一斉防災訓練各受付訓練マニュアル3P一冊				
		G事前受付問診票			5 避難者の待機～ 事前受付準備	
		事前受付マニュアル 様式E				
		誘導員 名待機				
		車イス 2台 (正面玄関口)				
	一般受付	AB判定区未加入者と帰宅困難者を含む				
		机 2 受付係				
		机 2 避難者記入用				
		イス 4				
		各受付訓練マニュアル3P一冊				
		避難者登録票・案内図・ルール				
		避難者カード 地区別発行	青色	黄色		
		新規別登録避難者カード	白色			
		新規区外対象者避難者カード	白色			
		別登録用 車中泊・テント				
		泊・ペット同行シール				
		鉛筆				
		鉛筆削り 1台 2区共用				
		消しゴム				
		ボールペン				
		ハサミ				
		マジック (赤・黒)・養生テープ				
		ポストイット				
		バインダー				
		コピー用紙A4				
		保管ケース・避難者カード回収箱				
		A判定 他の人と避難生活が可能 体育館				
		B判定 避難生活に配慮が必要 南館中央昇降口配慮者受付へ				
		福寿園への移動対処				
		武道館への誘導				

専用受付	CDE判定受付（濃厚接触者・発熱、咳等の症状がある・新型コロナで療養中の人）		
	区未加入者と帰宅困難者含む		
	町一斉防災訓練各受付訓練マニュアル3P一冊		
	避難者カード 地区別発行	青色	黄色
	新規別登録避難者カード	白色	
	新規区外対象者避難者カード	白色	
	別登録用 車中泊・テント泊・ペット同行ルール		
	避難者登録票・避難所案内図・ルール		
	マスクを着用		
	フェイスシールド		
	机 1 受付係		
	イス 2		
	保管ケース・避難者カード回収箱		
	誘導員 名待機		
	C判定（濃厚接触疑い）北館東棟1階		
	D判定 判定発熱者（37.5度以上）北館東棟2階		
	E判定（新型コロナ陽性）北館東棟3階を避難所とすることを説明		
			北館1階昇降口から

富貴中避難所案内図



A 2 版

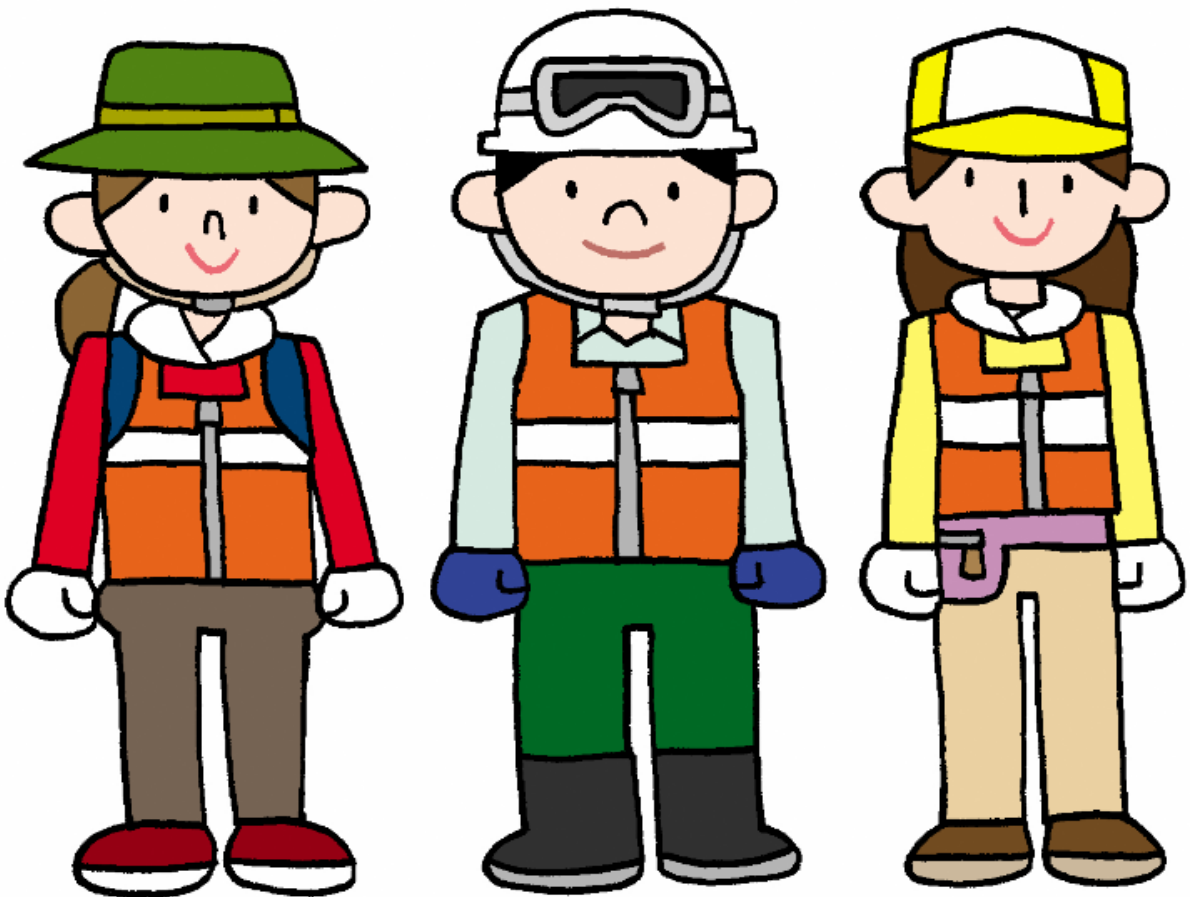
避 難 所

本

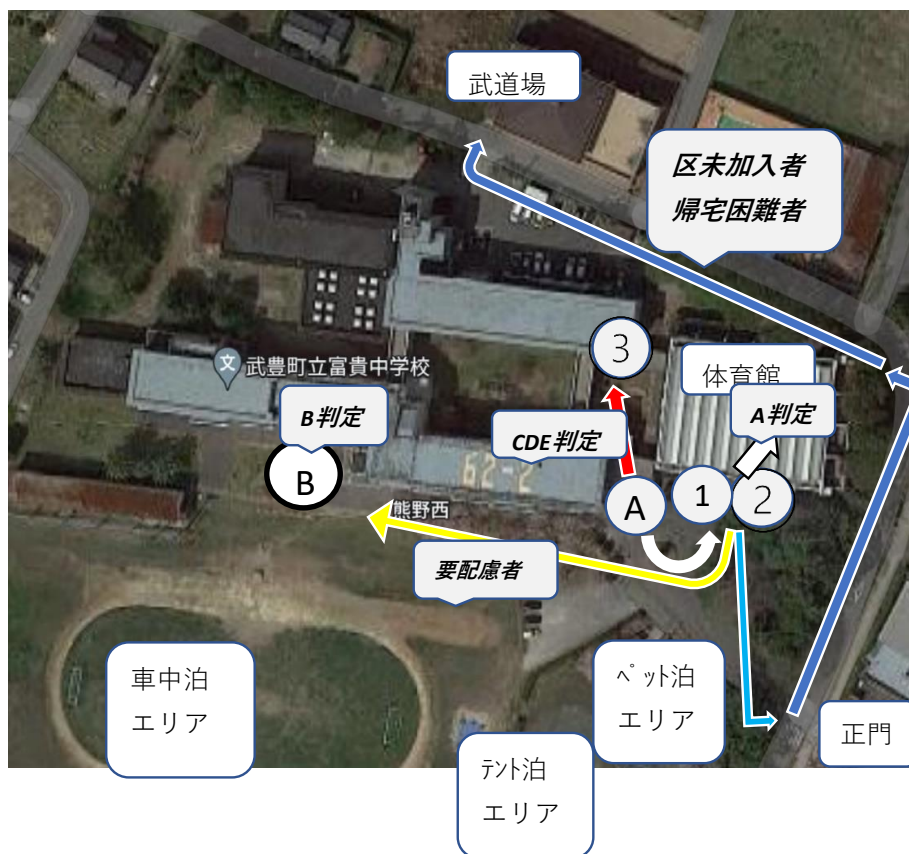
部

避難所の開設に 協力してください

voluntário



各受付ハンドブック



※ ABCDE判定とは

A	他の方と避難所生活が可能
B	避難所生活に配慮が必要
C	濃厚接触者
D	発熱、咳等の症状がある
E	新型コロナで療養中の人

- ・ 陽性判定を受けていたり発熱や濃厚接触が明らか
な人は申し出てもらい他の人と別の場所で待機
- ・ 受付直前に検温、手指消毒（スタッフにて）
- ・ 受付混雑時は誘導員と机を追加配備

A事前受付



- 1 各区2名ずつフェースガード+マスクを着用しての受付を基本とするが状況に応じて判断する。受付前の時点で、すでにCDE判定が判明している人は専用受付に移動してもらう。
- 2 **事前受付問診票**と**鉛筆**を渡す。項目ごとにスタッフが質問し、鉛筆で本人に記入してもらう。
- 3 判定結果から②一般受付か③専用受付かを記入した事前受付問診票と鉛筆を持って該当する受付へ移動してもらう。（事前受付問診票と鉛筆は個人保管）

①②一般受付



※ AB判定（区未加入者と帰宅困難者含む）の受付です。

- 1 大足区（①）2名、東大高区（②）2名の受付を基本とするが状況に応じて判断する。
- 2 **避難者カード**の記入漏れをチェックし、ミシン目で切り離し【正】は本人保管し【副】は裏面に入場日時を記入して受付で保管。
当日、記入済み避難者カードを持参していない人は予備の避難者カードに記入してもらう。
- 3 事前受付問診票を確認、**避難者登録票**を渡し、上段の部分に記入してもらう。下段の部分は避難場所へ移動後に記入してもらう。受付混雑時は誘導員と机を追加配備
- 4 **避難所案内図、避難所利用ルール**を渡し避難所へ移動後にじっくり読んでもらう。
- 5 A判定は体育館 B判定は南館中央昇降口の要配慮者受付へ、区未加入者と帰宅困難者はいったん東側正門から出て左方向に進み武道場2階の避難場所に移動してもらう。
避難者登録票の上段の車中泊、テント泊、ペット泊に○をつけた人は⑤の受付に移動してもらう。

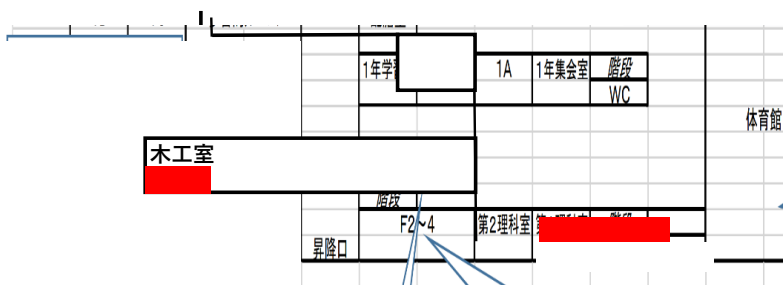
③専用受付



※ ・CDE判定（区未加入者と帰宅困難者含む）の人の受付です。

- 1 各区1名ずつフェースガード+マスクを着用しての受付を基本とするが状況に応じて判断する。
- 2 避難者カードの記入漏れをチェックし、ミシン目で切り離し【正】は本人保管し【副】は裏面に入場日時を記入して受付で保管。
当日、記入済み避難者カードを持参していない人は予備の避難者カードに記入してもらう。
- 3 事前受付問診票を確認、**避難者登録票**を渡し、上段の部分に記入してもらう。下段の部分は避難場所へ移動後に記入してもらう。
- 4 **避難所案内図、避難所利用ルール**を渡し避難所へ移動後にじっくり読んでもらう。
- 5 C判定（濃厚接触疑い）は北館東棟1階 D判定発熱者（37.5度以上）北館東棟2階
E判定（新型コロナ陽性）は北館東棟3階を避難場所とすることを説明し移動してもらう。
いずれも北館1階昇降口から進入。

④要配慮者受付



※ B判定（要配慮者）の人が来ます。

- 1 一般受付を終え、避難環境に配慮が必要な人を案内する。
F2～4の教室（昇降口を入れて右）を使用するが、補助犬同伴者は木工室（左つきあたり）へ案内する。

⑤車中泊 テント泊 ペット泊受付



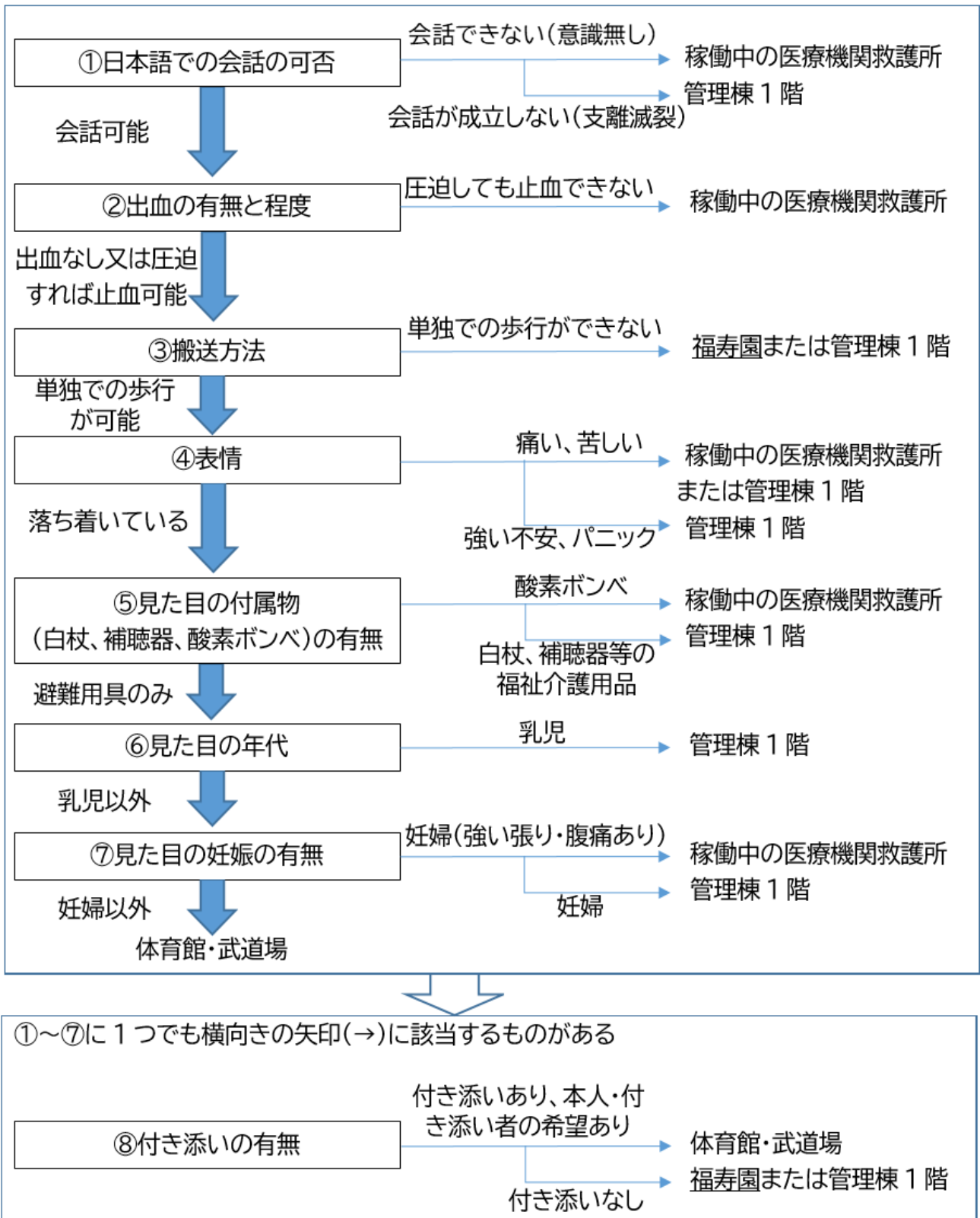
- 1 ①②の一般受付で避難者登録票の上段の車中泊、テント泊、ペット泊に○をつけた人は、こちらで**それぞれの登録台帳**に記入。それぞれの「利用ルール」を渡して大まかに場所等を説明する
テント泊、ペット泊はすぐに行動してもらってよい。
車中泊は一般の避難者状況が落ち着いてからでないと車両がグラウンドに入場できないことを説明する。（おおむね12時間後）

⑥ 誘導員

- 1 動線に配置、案内誘導を行う。

要援護者トリアージ・ハンドブック

1 次避難所「富貴中学校避難所」で、福祉避難室「管理棟 1 階(要配慮者スペース)」、福祉避難所「福寿園」、病院等「稼働中の医療機関救護所」への移送が必要な被災者を判断する指標



作業完了報告

避難所状況報告書（初動期）

送信先：武豊町災害対策本部 FAX 72-1115 TEL 72-1111

避難所名 富貴中学校

※ 第何報にあたるか必ず○で囲ってください。

※ 第1報においては、わかるものだけ記入してください。

第 1 報 (参集後すぐ)		第 2 報 (開設から3時間後)		第 3 報 (開設から6時間後)	
避難種別	勧告・指示・自主避難	開設日時 月 日 時 分			
送信者名					
災害対策本部受信者名					
報告日時		月 日() :			
通信手段		FAX・電話・伝令・他()			
受診先番号					
避難者	人数	約 人			
	世帯数	約 世帯			
	今後の見込み	増加・減少・変化なし			
周辺状況	建物の安全確認	未実施・安全・要注意・危険			
	傷病者等	なし・あり(人)・不明			
	人命救助	不要・必要(人)・不明			
	火 災	なし・延焼中(約 件)・大火の危険			
	土砂崩れ	なし・あり(約 件)・未発見			
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・通話不能			
	道 路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可			
	建物倒壊	ほとんどなし・あり(約 件)・不明			
緊急を要する事項(具体的に箇条書き)					
参集した町職員					
参集した施設管理者					

2 施設活用の準備

キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者用資料 10部

- A 作業内容一覧
- B 作業手順書
- C 富貴中避難所案内図
- D 各施設の必要備品&整理清掃箇所表
「避難所」&「教室」
- E 富貴中避難所防災倉庫：資機材リスト
- F 作業確認完了報告書

作業用資料

避難者立入禁止表示 10枚



車進入禁止表示 10枚



「受け入れ教室」表示 10枚



協力者呼び掛けポスター 10枚



D 各施設の必要備品&整理清掃箇所表 10枚

E 富貴中避難所防災倉庫資機材リスト 10枚

F 作業確認完了報告書 10枚

2 施設活用の準備

避難所を安全に使用するため、事前に受入れ場所と使用禁止場所を明確に表示します。加えて、使用可能場所や周辺の整理片付け/清掃を行い、復旧を進めます。

①施設活用の確認

- ア 立ち上げ本部の指示で使用施設を確認し、施設MAPに記入する。
- イ 施設MAPに従い、各施設の安全確認や整理/清掃の準備を行う。

- 施設MAP:2部 [2-4]
- 施設の安全&整理清掃箇所表 [2-5]

②必要品の確認

- ア 施設を安全に使用するための資機材リストを取り出す。
- イ 富貴中避難所防災倉庫にある資機材の有無をリストで確認する。

- 資機材リスト [2-6]

③立ち入り/進入禁止の表示

- ア 「立ち入り/進入禁止」表示キットを取り出す。
- イ 施設MAPに従い「立ち入り/進入禁止」の紙を貼付表示する。

- 立ち入り/進入禁止のキット

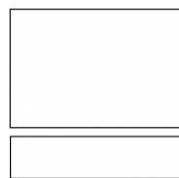


④受け入れ教室等表示

- ア 「受け入れ教室」表示キットを取り出す。
- イ 施設MAPに従い「受け入れ教室」の紙を貼付表示する。

- 受け入れ教室のキット

受入教室



⑤各施設の整理/清掃

- ア 各施設の整理/清掃を実施する。
- 終了後、本部に報告する。

- 協力者募集ポスター



- ①～⑤作業確認完了報告書 [2-8]

⑥施設活用の追加/確認

- ア 町職員/施設管理者と追加活用場所の確認打合せを行う。
- イ 追加施設の細かい安全確認や整理/清掃の準備を行う。
- ウ 終了後、本部に報告する。

- 施設の安全&整理清掃箇所表

2 施設活用の準備/作業手順

作業チェックリスト

- 施設活用キットから「富貴中避難所案内図」及び「施設の必要備品 & 整理清掃箇所表」を準備する。 [2-4 2-5]

- 施設の安全確認：町職員、施設管理者より施設の安全診断結果を確認し、立ち上げ本部の指示で「富貴中避難所案内図」に使用可否 & 整理清掃箇所等を記入する。 [2-4]

- 「富貴中避難所案内図」と「施設整理清掃箇所表」に基づき、避難所になる施設・教室の整理/清掃を行う。 [2-5]

- 「富貴中避難所倉庫の確認」
避難所倉庫の被害と備品の有無の確認を行う。 [2-6～7]

- 「受け入れ教室」の表示を取り付ける。

- 作業完了を本部へ報告する。 [2-8]

- 「追加受け入れ施設」の要請があれば、本部と打合せして追加受け入れ施設の安全確認を実施する。

D 施設：安全&整理清掃箇所表

「 避難所：体育館/武道場 」

場所	部位	整理清掃/安全チェックポイント	体育館		柔剣道場		卓球場	
			結果	コメント	結果	コメント	結果	コメント
出入口扉	扉	扉の開閉が問題ないか ガタつき、変形していないか						
天井	天井	天井板のはがれ、ひずみ・ゆがみ、ねじ等の外れはないか 照明は使えるか 固定金具のはがれはないか						
掲示物		看板等 落下しそうな固定物はないか						
壁 柱 窓		壁材、壁板にガタつきやはがれはないか 窓ガラスの割れ、ガタつきはないか 柱が折れたり、ひび割れ等 問題はないか						
床		床材のはがれ、傾き、ひび割れ等はないか 設置備品の転倒、落下等の問題はないか						
階段		階段のひび割れ、はがれ、ガタつき等 はないか 手摺りはしっかり固定しているか						
廊下 その他		通行の邪魔になるものはないか						

確認者			
-----	--	--	--

「 各教室 」

場所	部位	整理清掃/安全チェックポイント	教室名：		教室名：		教室名：	
			結果	コメント	結果	コメント	結果	コメント
出入口扉	扉	扉の開閉が問題ないか ガタつき、変形していないか						
天井	天井	天井板のはがれ、ひずみ・ゆがみ、ねじ等の外れはないか 照明は使えるか 固定金具のはがれはないか						
掲示物		看板等 落下しそうな固定物はないか						
壁 柱 窓		壁材、壁板にガタつきやはがれはないか 窓ガラスの割れ、ガタつきはないか 柱が折れたり、ひび割れ等 問題はないか						
床		床材のはがれ、傾き、ひび割れ等はないか 設置備品の転倒、落下等の問題はないか						
階段		階段のひび割れ、はがれ、ガタつき等 はないか 手摺りはしっかり固定しているか						
廊下 その他		通行の邪魔になるものはないか						

確認者			
-----	--	--	--

F 作業確認完了報告

作業完了チェックリスト：レ点記入

報告日時： _____

報告者： _____

- 資機材キットから「富貴中避難所案内図」及び「施設の必要備品&整理清掃箇所表」を準備する

- 施設の安全確認：町職員、施設管理者より施設の安全診断結果を確認し、立ち上げ本部の指示で富貴中避難所案内図に使用可否を記入する

- 「富貴中避難所案内図」と「復旧箇所表」に基づき、
避難所になる施設・教室の整理/清掃を行う

- 「立ち入り/進入禁止」の表示を取り付ける

- 「受け入れ教室」の表示を取り付ける

- 施設の被害場所の片付け & 復旧業務を実施する

- 作業完了を本部へ報告する
貼付資料：施設整理清掃箇所表

施設：安全&整理清掃箇所表

「避難所：体育館/武道場」

場所	部位	整理清掃/安全チェックポイント	体育館		柔剣道場		卓球場	
			結果	コメント	結果	コメント	結果	コメント
出入口扉	扉	扉の開閉が問題ないか ガタつき、変形していないか						
天井	天井	天井板のはがれ、ひずみ・ゆがみ、ねじ等の外れはないか 照明は使えるか 固定金具のはがれはないか						
掲示物		看板等 落下しそうな固定物はないか						
壁 柱 窓		壁材、壁板にガタつきやはがれはないか 窓ガラスの割れ、ガタつきはないか 柱が折れたり、ひび割れ等 問題はないか						
床		床材のはがれ、傾き、ひび割れ等はないか 設置備品の転倒、落下等の問題はないか						
階段		階段のひび割れ、はがれ、ガタつき等 はないか 手摺りはしっかり固定しているか						
廊下 その他		通行の邪魔になるものはないか						

確認者			
-----	--	--	--

D 施設：安全&整理清掃箇所表

「各教室」

場所	部位	整理清掃/安全チェックポイント	教室名：		教室名：		教室名：	
			結果	コメント	結果	コメント	結果	コメント
出入口扉	扉	扉の開閉が問題ないか ガタつき、変形していないか						
天井	天井	天井板のはがれ、ひずみ・ゆがみ、ねじ等の外れはないか 照明は使えるか 固定金具のはがれはないか						
掲示物		看板等 落下しそうな固定物はないか						
壁 柱 窓		壁材、壁板にガタつきやはがれはないか 窓ガラスの割れ、ガタつきはないか 柱が折れたり、ひび割れ等 問題はないか						
床		床材のはがれ、傾き、ひび割れ等はないか 設置備品の転倒、落下等の問題はないか						
階段		階段のひび割れ、はがれ、ガタつき等 はないか 手摺りはしっかり固定しているか						
廊下 その他		通行の邪魔になるものはないか						

確認者			
-----	--	--	--

作業完了チェックリスト：レ点記入

報告日時： _____

報告者： _____

- 資機材キットから「富貴中避難所案内図」及び「施設の必要備品&整理清掃箇所表」を準備する

- 施設の安全確認：町職員、施設管理者より施設の安全診断結果を確認し、立ち上げ本部の指示で富貴中避難所案内図に使用可否を記入する

- 「富貴中避難所案内図」と「復旧箇所表」に基づき、避難所になる施設・教室の整理/清掃を行う

- 「立ち入り/進入禁止」の表示を取り付ける

- 「受け入れ教室」の表示を取り付ける

- 施設の被害場所の片付け & 復旧業務を実施する

- 作業完了を本部へ報告する

貼付資料：施設整理清掃箇所表

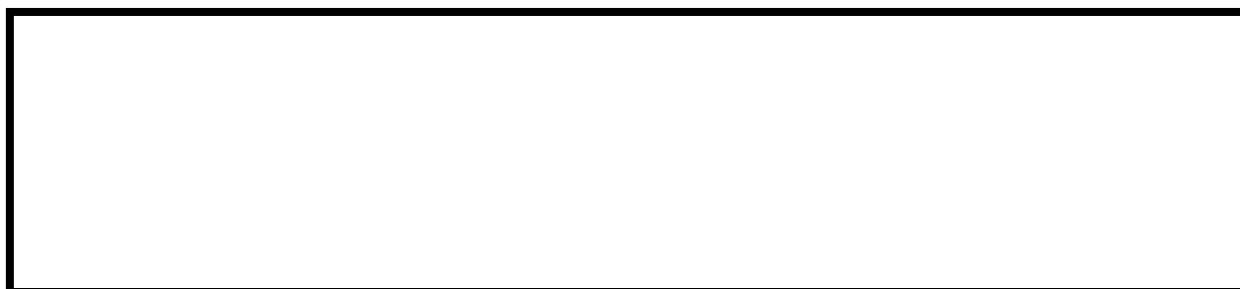
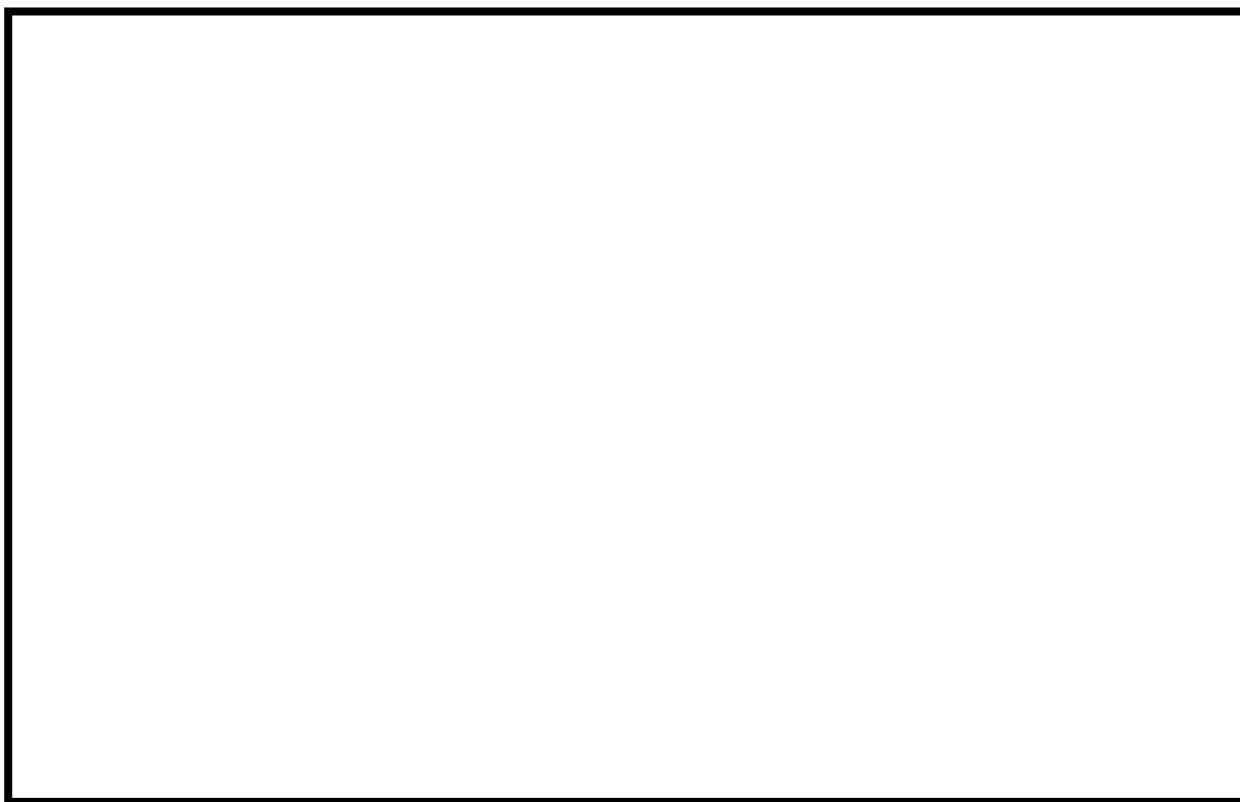
立入禁止



車進入禁止



受入教室



避難所の整理清掃に
協力してください



3 トイレの準備

キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者用資料 10部

A 準備の基本方針と準備手順

B 避難所地図(トイレの使用、設置場所)

C 準備パターン A

D 点検表

E 準備パターン B

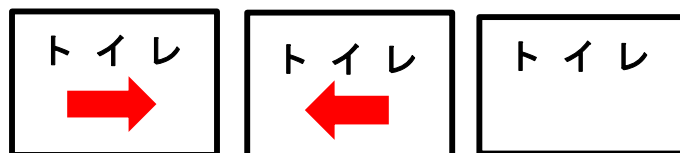
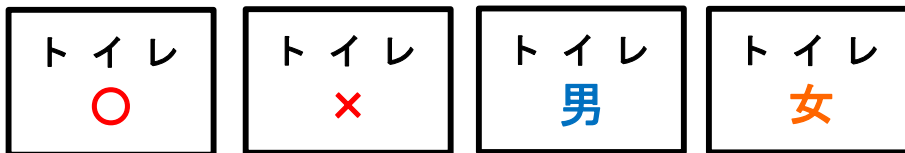
F 準備パターン C

G 備品一覧表

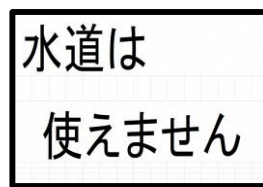
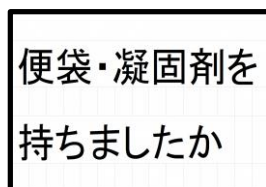
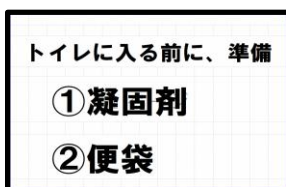
表示資料 各20

H トイレの使用方法 (A・B・Cパターン)

I 案内の表示(使用表示、矢印)



その他各種表示板



1 各パターン

パターンA（ドントコイ使用）

トイレの安全性が確認できない場合は、仮設トイレ（ドントコイ）を準備する。
タンク内にペール缶を準備し、便袋・凝固剤で対応する。

パターンB（既存トイレの活用）

便器に水を流せるかどうか不明の場合は、洋式トイレを使用し、便袋・凝固剤で対応する。（和式トイレは、使用禁止とする。）

パターンC（既存トイレの使用）

トイレの安全性が確認できれば、既存のトイレを使用する。
（体育館北、北館1階2か所）。

要配慮者対応

要配慮者用に管理棟1階トイレを使用し、ポータブルトイレを準備する。

※プールの水を使って流すのは、トイレの排水管や本管の使用が確認できた段階とし、避難所開設当初の方法としない。

2 準備手順

手順① ドントコイの準備

避難所開設まで避難者が待機している段階から、使用できるトイレの準備と使用できないトイレの禁止表示が急務となる。

既存のトイレは、使用の有無がはっきりするまでに時間がかかることが予想されるため、初めにドントコイを準備することが有効である。

その準備は、役場避難所担当者や立上げ本部委員の指示により、早めに集まった避難所班員や避難者で先行して実施する。

手順② 既存トイレの活用準備

ア 本部から、既存トイレの準備について指示を受ける。

イ 準備が未定の場合は、トイレ担当者と協力者がトイレの状況を点検し、本部に報告し、準備を決定する。

手順③ 富貴中避難所防災倉庫から作業キットや必要備品を運び出し、既存トイレを準備

手順④ 使用方法の表示

ア 体育館、柔剣道場、卓球場に掲示する。

イ 使用するトイレの前に掲示する

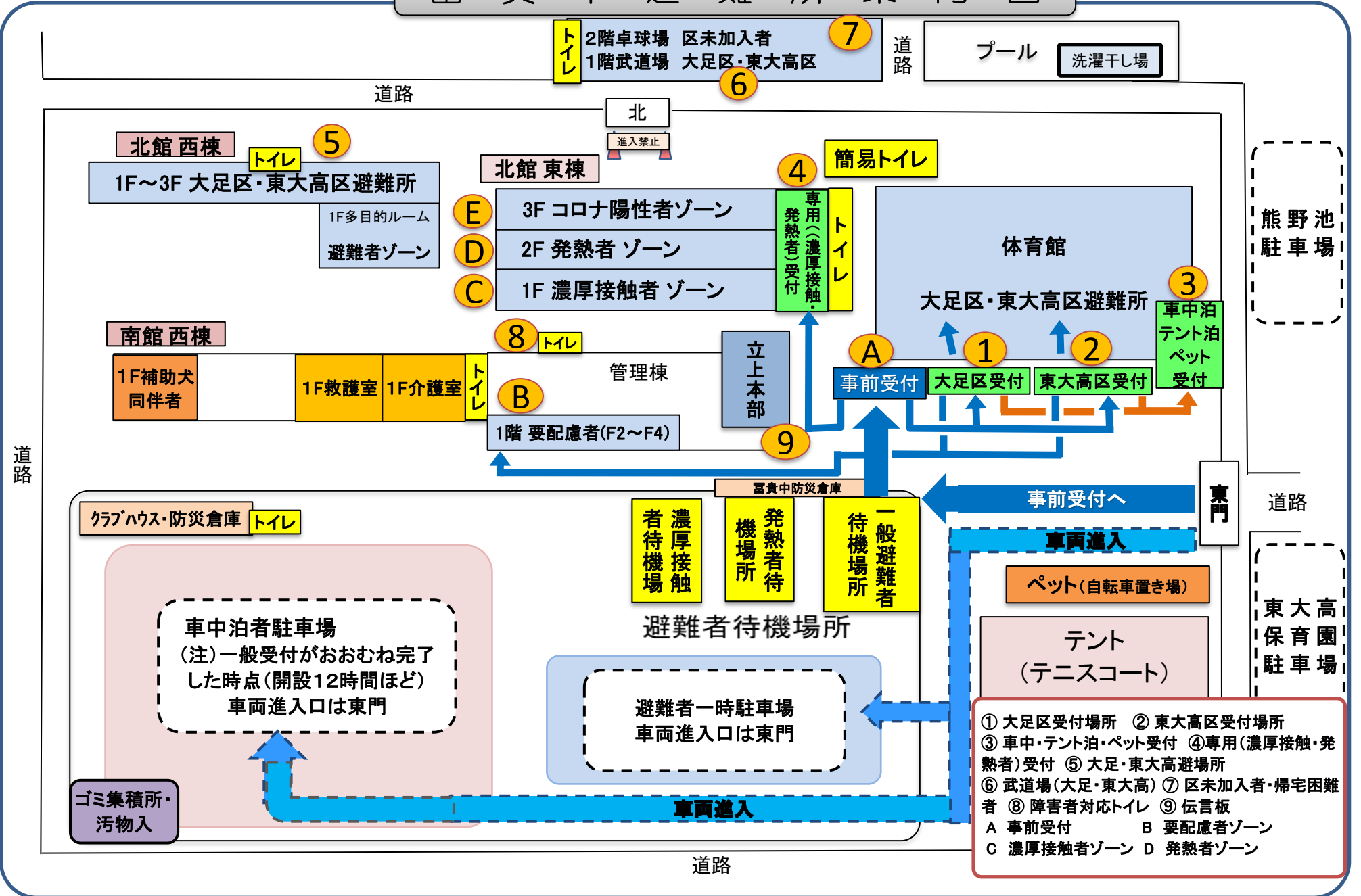
手順⑤ トイレの案内の表示

手順⑥ 準備終了を立ち上げ本部に報告する。

B 富貴中避難所案内図

富貴中避難所案内図

3-3



C 準備パターンA

準備手順① ドントコイの準備

パターン A	トイレの安全性が確認できない場合は、仮設トイレ（ドントコイ）を準備する。 タンク内にペール缶を準備し、便袋・凝固剤で対応する。
--------	--

1 準備場所 体育館北側

2 準備手順

1	富貴中避難所防災倉庫から必要な物品を運び出す。
2	指定の場所にドントコイを設置する。
3	箱の中にある説明書を参考に、ドントコイを組み立てる。
4	タンクの中にペール缶を置き、ビニル袋を二重にかぶせる。
5	便袋・凝固剤を準備する。
6	トイレに手洗い用ポリタンク（蛇口付き）を準備する。
7	手洗い用消毒液を準備する。
8	照明用のカンテラを準備する。
9	トイレの使用ルールを、トイレ入り口と避難場所に表示する。
10	使用の有無の表示札（トイレ○、トイレ×）を表示する。
11	トイレの案内札を廊下などに表示する。
<p>準備するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ドントコイ 4（必要に応じて増やす） 固定用くい、ロープ、穴あけ用くい、ハンマー ②ペール缶 4 ③便袋・凝固剤 多数 ④ビニル袋・テープ ⑤手洗い用消毒液 4 ⑥ウェットティッシュ 多数 ⑦使用済みごみ等回収容器 4 ⑧ゴミ袋 多数 ⑩トイレ照明用カンテラ 8（外側用、内側用） ⑪表示札（ルール表、案内表など） <p style="text-align: right;">など</p>	

ペール缶にビニル袋を二重にかぶせ、タンクに置く



凝固剤を使用して対応する



D 点検表

準備手順② 既存トイレの活用準備

準備方法が未定の場合、トイレ担当者と協力者がトイレの状況を点検後、本部に報告し、準備方法を決定する。

1 点検場所

- ① 体育館 北トイレ
- ② 北館1階 東トイレ
- ③ 北館1階 西トイレ
- ④ 管理棟1階トイレ (要配慮者用)

2 点検項目

点 検 項 目		体育館 北トイレ		北館1階 東トイレ		北館1階 西トイレ		管理棟 トイレ	
		男	女	男	女	男	女	男	女
①	トイレ入り口周辺の危険はないか。								
②	トイレ入口のドアの開閉はできるか。								
③	トイレ内の危険性はないか。(落下物)								
④	トイレ内の危険性はないか。(壁の状況)								
⑤	トイレ内の危険性はないか。(水もれ)								
⑥	水道は使えるか。								
⑦	個室のドアの開閉はできるか。								
⑧	便器の水は流れるか。								
総合的に判断した使用方法 A そのまま使用する B 凝固剤を活用して使用する × 使用できない									

☆ その他、特記事項

E 準備パターンB

準備手順③ 既存トイレの活用（凝固剤使用）

パターン B	便器に水を流せるかどうか不明の場合は、洋式トイレを使用し、便袋・凝固剤で対応する。 (和式トイレは、使用禁止とする。)
--------	--

1 準備場所

- ア 体育館北トイレ
- イ 北館1階トイレ(東トイレ・西トイレ)
- ウ 管理棟1階トイレ(要配慮者用)



2 準備手順

1	富貴中避難所防災倉庫から必要な物品を運び出す。	
2	使用できるトイレ入り口に「トイレ ○」、「トイレに入る前に準備するもの」の表示をする。	
3	トイレの入り口に、便袋・凝固剤等の準備をする。	
4	和式トイレの扉を使用できないようにテープで止め、「トイレ ×」の表示をする。	
5	男性用小便器を使用できないようにテープをはり、使用禁止の表示をする。	
6	洋式トイレの扉に「トイレ ○」と「便袋・凝固剤を持ちましたか」の表示をする。	
7	洋式トイレの内側に「トイレの使用方法」を表示する。	
8	洋式トイレの便座にビニル袋を二重にかぶせ、テープで止める	
9	トイレに手洗い用ポリタンク（蛇口付き）を準備する。	
10	トイレ内に、ごみ回収容器、手洗い用消毒液等を準備する。	
11	停電であれば、照明用のカンテラを準備する。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ビニル袋を二重にかぶせて準備 </div>
12	トイレの案内札を廊下などに表示する。	
13	体育館等に「トイレの使用方法」表示する。	



準備するもの

- ①便袋・凝固剤
- ②ビニル袋・テープ
- ③手洗い用ポリタンク（蛇口付き）
- ④手洗い用消毒液 4
- ⑤ウェットティッシュ 多数
- ⑥使用済みごみ等回収容器 8
- ⑦ゴミ袋 多数
- ⑧トイレ照明用カンテラ 8
- ⑨表示札（使用方法、矢印など）

4

使用するときは、凝固剤で対応

など
3-6



F 準備パターンC

準備手順③ 既存トイレの使用（凝固剤使用なし）

パターン C	問題がなく、そのまま屋内のトイレを使用する場合
--------	-------------------------

1 準備場所

- ア 体育館北トイレ
- イ 北館1階トイレ(東トイレ・西トイレ)
- ウ 管理棟1階トイレ（要配慮者用）

2 準備手順

1	富貴中避難所防災倉庫から必要な物品を運び出す。
2	手洗い用消毒液を準備する。
3	停電であれば、照明用のカンテラを準備する。
4	トイレの使用ルールを、トイレ入り口と避難場所に表示する。
5	使用の有無の表示札（トイレ○、トイレ×）を表示する。
6	トイレの案内札を廊下などに表示する。
準備するもの ①手洗い用消毒液 4 ②使用済みごみ等回収容器 4 ③ゴミ袋 多数 ④トイレ照明用カンテラ 8 ⑤表示札（使用方法、矢印など） など	

G 備品一覧表

No.	備品等	数量	備考
1	便座用ペール缶	4	
2	ビニル袋・テープ	多数	洋式トイレやペール缶にかぶせる
3	要支援者用携帯トイレ	2	
4	トイレットペーパー	多数	
5	ウェットティッシュ	多数	
6	便袋・凝固剤	多数	
7	処理用ビニル袋	多数	
8	ごみ袋	多数	
9	使用済みごみ等回収容器	4	2か所 男女各1
10	便器消毒液	4	2か所 男女各1
11	消毒液	4	2か所 男女各1
12	水運搬用ポリタンク	4	2か所 男女各1
13	水槽	4	2か所 男女各1
14	手洗い用ポリタンク（蛇口付き）	4	2か所 男女各1
15	仮設トイレ（ドントコイ）	4	当面4 避難者数40人につき1機
16	トイレ固定用くい	4組	当面4 避難者数40人につき1機
17	トイレ固定用ロープ	4組	当面4 避難者数40人につき1機
18	くい穴あけ用強力鉄くい	2	
19	ハンマー	1	
20	はさみ	1	
21	トイレ内照明	8	カンテラ
22	使用中の札	8	
23	トイレの表示札	20	
24	トイレの案内札	20	
25	トイレの使用方法（A4サイズ）	20	トイレ入り口、トイレとびら
26	トイレの使用方法（A1サイズ）	3	体育館、柔剣道場、卓球場に掲示

H 手順④ トイレの使用方法的表示

パターン A	ドントコイで、便袋・凝固剤を使用する場合
--------	----------------------

1 トイレを使用する前に必要な物品を準備します

- ①便袋・凝固剤
- ②ビニル袋
- ③処理用ビニル袋

2 便座に便袋をかぶせます



3 使用後に凝固剤をふりかけます



4 便袋を取り外し、結びます



5 処理用ビニル袋に入れます
処理用ポリ容器に入れ、可燃ごみとして廃棄します



留意事項

- 1 手洗いは、ポリタンクの水、消毒液を使用してください。
- 2 水槽の水、ポリタンクの水、ウェットティッシュ、トイレットペーパーなどが少なくなりましたら、担当者に早めに連絡してください。
- 3 その他、気づいたことがありましたら、すぐに担当者に連絡してください。
- 4 なお、物資には限りがありますので、節約をお願いします。

H 手順④ トイレの使用方法的表示

パターン B

便器に水を流せるかどうか不明の場合は、洋式トイレを使用し、便袋・凝固剤で対応する。(和式トイレは、使用禁止とする。)

1 トイレを使用する前に
必要な物品を準備します

- ①便袋・凝固剤
- ②ビニル袋
- ③処理用ビニル袋

2 洋式トイレに便袋を
かぶせます



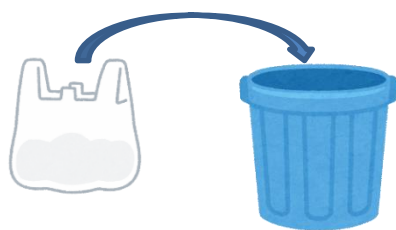
3 使用後に凝固剤を
ふりかけます



4 便袋を取り外し、結びます



5 処理用ビニル袋に入れます
処理用ポリ容器に入れ、可燃ごみとして廃棄します



留意事項

- 1 手洗いは、ポリタンクの水、消毒液を使用してください。
- 2 水槽の水、ポリタンクの水、ウェットティッシュ、トイレットペーパーなどが少なくなりましたら、担当者に早めに連絡してください。
- 3 その他、お気づきのことがありましたら、すぐに担当者に連絡してください。
- 4 なお、物資には限りがありますので、節約をお願いします。

H 手順④ トイレの使用方法的表示

パターン C

問題がなく、そのまま屋内のトイレを使用する場合

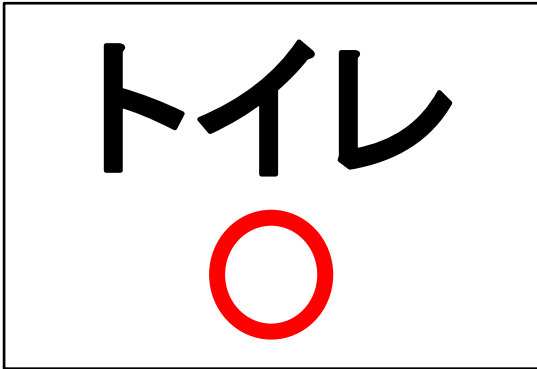
- 1 トイレは、いつもと同じように使うことができます。
- 2 使ったゴミは、ゴミ回収容器に入れてください。
- 3 トイレトペーパーが少なくなりましたら、担当者に早めに連絡してください。
- 4 その他、お気づきのことがありましたら、すぐに担当者に連絡をお願いします。
- 5 物資には限りがありますので、節約をお願いします。

☆ みんなで使うトイレです。きれいに使いましょう。

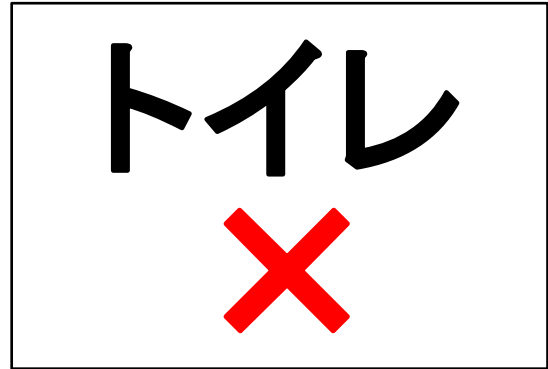
1 手順⑤ 案内の表示（使用表示、矢印）

トイレの案内に、下記の表示札を使ってください。

【使用可】の表示



【使用不可】の表示



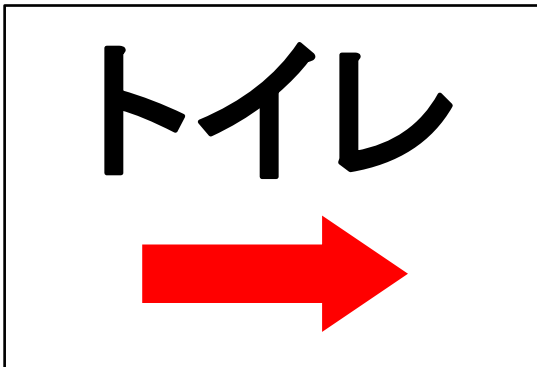
【男性用】の表示



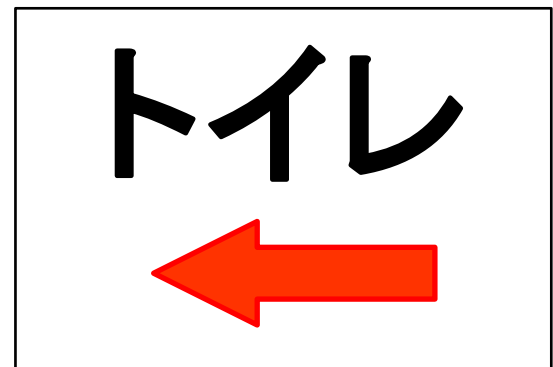
【女性用】の表示



【案内（右）】の表示



【案内（左）】の表示

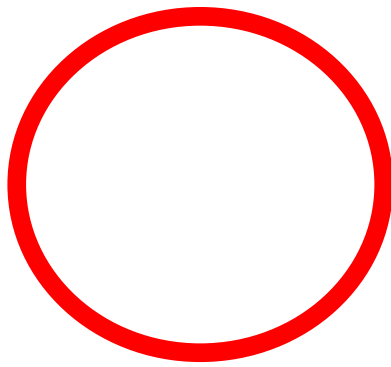


手書き用



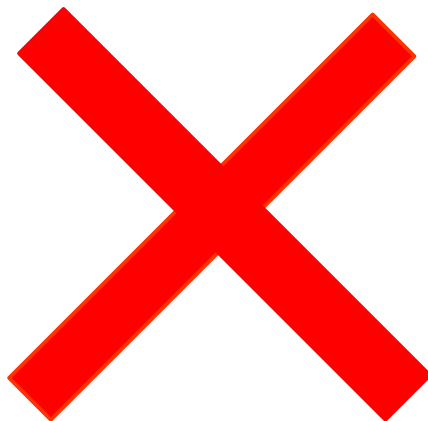
トイレ入り口や個室の扉にはる

ト イ ル



トイレ入り口や個室の扉にはる

ト イ ル



ト イ ル

男

ト イ ル

女

ト イ ル



ト イ ル



ト

イ

ル

トイレに入る前に、準備

①凝固剤

②便袋

便袋・凝固剤を

持ちましたか

トイレ手洗い場に掲示

水道は

使えませんが

トイレの使い方

1 トイレを使用する前に
必要な物品を準備します

- ①便袋・凝固剤
- ②ビニル袋
- ③処理用ビニル袋

2 便座に便袋をかぶせます



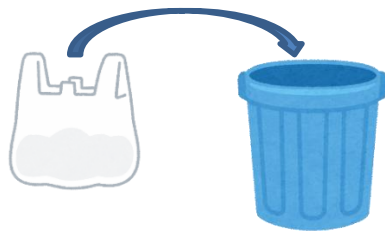
3 使用後に凝固剤を
ふりかけます



4 便袋を取り外し、結びます



5 処理用ビニル袋に入れます
処理用ポリ容器に入れ、可燃ごみとして廃棄します



留意事項

- 1 手洗いは、ポリタンクの水、消毒液を使用してください。
- 2 水槽の水、ポリタンクの水、ウェットティッシュ、トイレットペーパーなどが少なくなりましたら、担当者に早めに連絡してください。
- 3 その他、お気づきのことがありましたら、すぐに担当者に連絡をお願いします。
- 4 なお、物資には限りがありますので、節約をお願いします。

トイレの使い方

1 トイレを使用する前に
必要な物品を準備します

- ①便袋・凝固剤
- ②ビニル袋
- ③処理用ビニル袋

2 便座に便袋をかぶせます

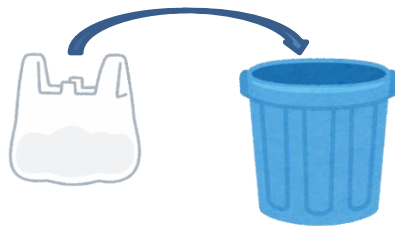


3 使用後に凝固剤を
ふりかけます



4 便袋を取り外し、結びます

5 処理用ビニル袋に入れます
処理用ポリ容器に入れ、可燃ごみとして廃棄します



留意事項

- 1 手洗いは、ポリタンクの水、消毒液を使用してください。
- 2 水槽の水、ポリタンクの水、ウェットティッシュ、トイレットペーパーなどが少なくなりましたら、担当者に早めに連絡してください。
- 3 その他、お気づきのことがありましたら、すぐに担当者に連絡をお願いします。
- 4 なお、物資には限りがありますので、節約をお願いします。

4 居住区域の設定

キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者配布用 20部

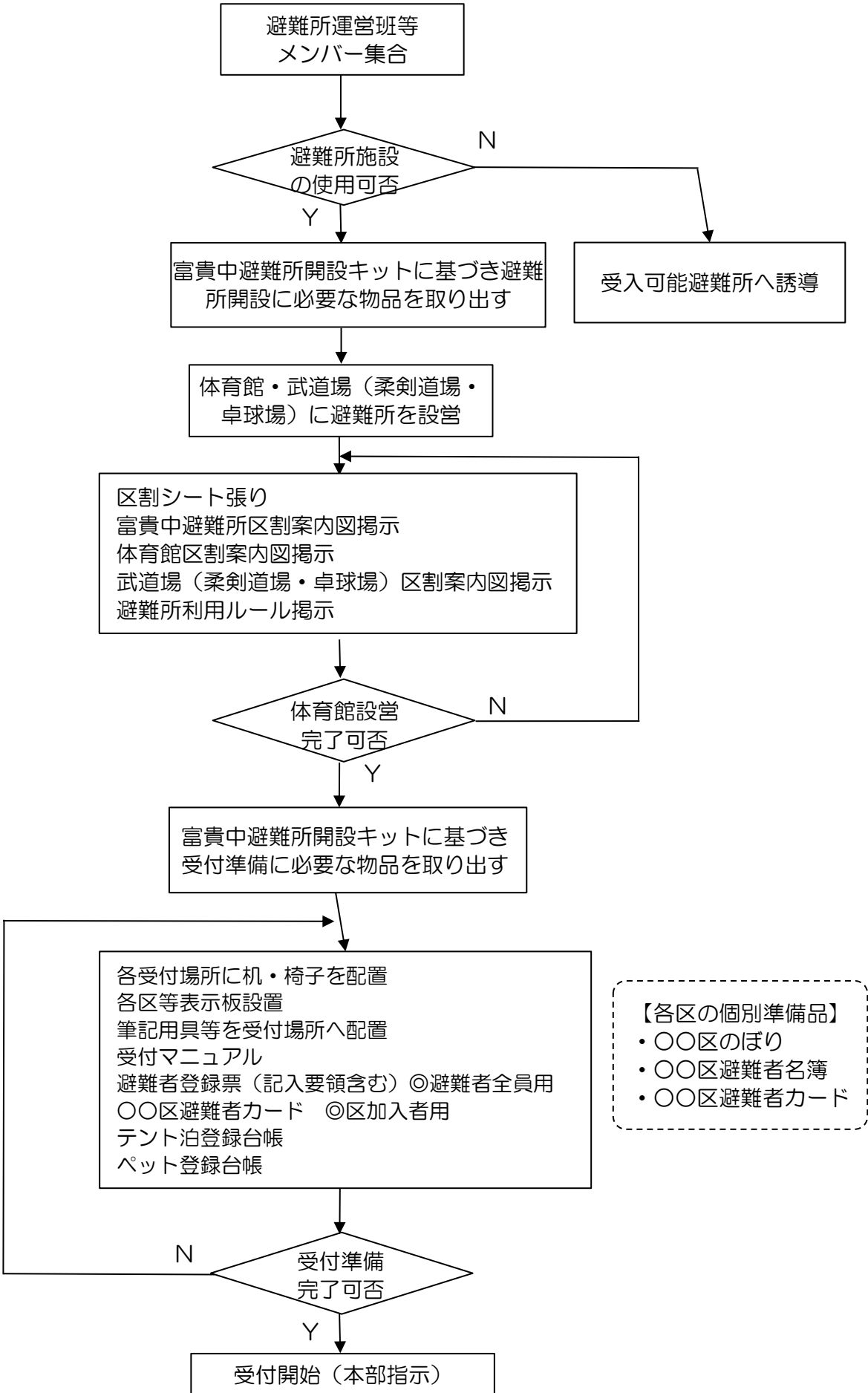
- ◇ 避難所・受付の設営 業務フロー
- A 作業内容一覧・準備手順
- B 必要品一覧表
- C 体育館区割りレイアウト図
体育館区割り詳細レイアウト図
- D 柔剣道場区割りレイアウト図
柔剣道場区割り詳細レイアウト図
- E 区等の表示板等設置
- F 富貴中避難所案内図（資料1）
北側掲示用
- G 体育館区割り案内図（資料2）
北側掲示用
- H 武道場区割り案内図（資料3）
- I 北館西棟・北館東棟教室専用スペース
- J 避難所ルール（資料4）
〔基本・感染症〕
- K 南館・管理棟教室レイアウト

◎ 準備品は「4-4必要品一覧表」による

避難所・受付の設営 業務フロー

4
居住
区域
の
設
定

6
受
付
の
準
備



4 居住区域の設定

- ◇ 施設の安全が確認されたので避難者の受け入れ準備をします。
- ◇ 避難者を受け入れるために、体育館・柔剣道場・卓球場に居住区域を設定します。
- ◇ 担当は受付班が行い、準備終了後受付を行います。
大足区・東大高区：各2名、協力者
各区の受付班が不足する場合は協力者を募ります。

① テープ等必要品の準備

居住区域の設営に必要な物品を保管場所から取り出し設営準備をします。
夜間時・雨天時の場合には、照明・テント等の準備をします。

② 計画に基づき区割り

避難者の受け入れ場所を設営します。
受け入れ場所は、体育館・武道場（柔剣道場・卓球場）及び北棟・中央棟です。

〔区割等〕

大足区・東大高区：体育館・武道場1階

区未加入者・帰宅困難者：武道場2階

※専用ゾーンは、救護班が設営します。

要配慮者：南館1階 発熱者：2階

濃厚接触者：北館東棟1階 発熱者：北館東棟2階

③ 区等の表示板等設置

大足区、東大高区、区未加入者・帰宅困難者、要配慮者・発熱者・濃厚接触者の避難場所は「避難所案内図」「区割案内図」で明確にします。
避難所の利用ルールを周知します。

5 避難者の待機～事前受付準備・受付

キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者配布用 20部

◇ 避難者受入 業務フロー

A 作業内容一覧

B 係分担と配置

C 必要品一覧表

D 富貴中避難所案内図

E 事前受付マニュアル

F 富貴中避難所ルール

F 同 (感染症予防)

G 事前受付問診票・受付場所案内図

H 避難者登録票・記入例

◎ 準備品は「5-5 必要品一覧表」による

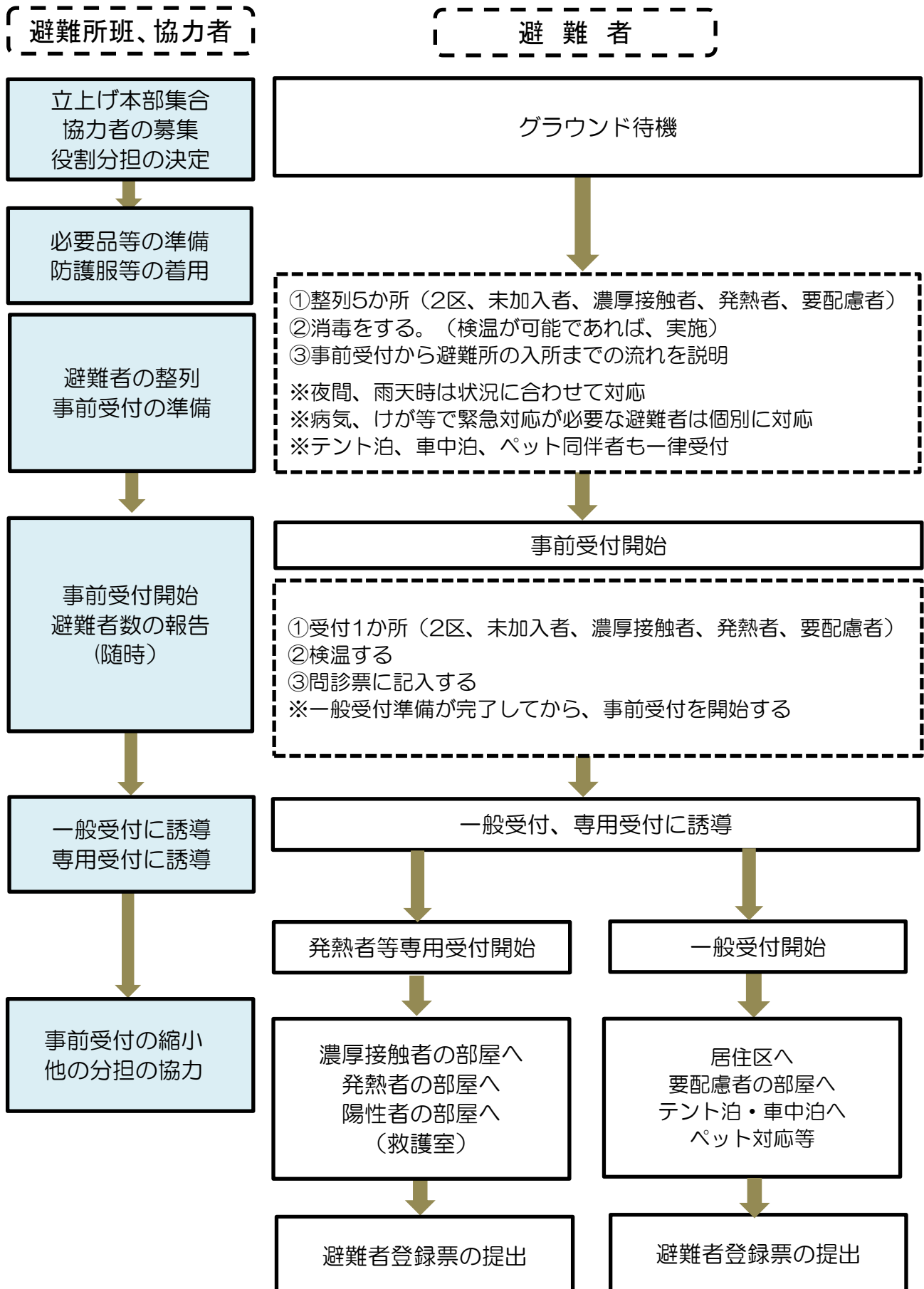
避難者配布用

問診票などまとめた資料 500セット
(2区200 未加入者100 発熱者等50)

問診票・鉛筆 等

外国人向け言語版資料 50セット

受入準備の流れ



A 作業内容一覧

5 避難者の待機～事前受付準備・受付 (時刻、天候等の状況により場所・隊形等の確認)

- ◇ 事前受付の体制が整うまで、避難者をグラウンドに待機させる。
夜間・天候等により待機場所は考慮する。
- ◇ 発熱者、陽性者、要配慮者は、自己申告により別に待機させる。
- ◇ 事前受付、一般受付、専用受付の体制が整ったら、避難者を事前受付へ誘導する。
- ◇ 担当は避難者班が行う。

① 事前問診票、防護服等必要品の準備

② 役割分担を決め、防護服等を着用する。

③ 伝達方法の確認（放送等）

④ 整列と消毒

ア 事前受付、一般受付、専用受付の準備ができるまで、避難者をグラウンドに整列させる。

イ 消毒をする。

⑤ 事前受付方法、入所までの流れ等を説明する。

⑥ 事前受付を開始する。

⑦ 一般受付、専用受付に誘導する。

① 必要品の準備

ア. 保管場所「富貴中避難所防災倉庫」から必要品を準備する。
5-5「C 必要品一覧」を参照

イ. 夜間・雨天時は次の備品等を準備する。

＜夜間＞

- ・発電機(2)
- ・投光器設置(2)
- ・コードリール(2)
- ・カンテラ(8)

＜雨天＞

- ・テント(3)

② 役割分担の決定と防護服の着用

ア. 役割分担を決定する。

イ. 防護服を着用する。

③ 伝達方法の確認（放送等）

ア. 学校の放送設備の利用可否を確認する。
利用が可能であれば、学校の放送設備を利用する。

イ. 利用できない場合は、拡声器で伝達する。

④ 誘導し整列の指示

ア. 富貴中避難所に避難してきた区民等を、事前受付準備ができるまでグラウンドに整列させ、消毒する。
雨天（荒天）時は、屋根のある渡り廊下等で待機させる。

イ. グラウンド待機者が不安にならないよう避難所開設準備状況を随時連絡する。

⑤ 事前受付の説明（状況・受付・利用ルール等）

ア. 事前受付まで時間がある場合、事前受付から一般・専用受付までの流れを説明する。

- ① 事前受付の開始まで、グラウンドなどで待機をします。
- ② 事前受付
 - ・検温する。
 - ・問診票に記入する。
 - ・問診票の判定で、一般受付または専用受付へ誘導します。
- ③ 一般受付又は専用受付
 - ・避難者カードに記入する
 - ・避難者登録票を配布…ペット・車中泊・テント泊の有無を記入後、あとで記入して提出する
 - ・富貴中避難所案内図、避難所利用ルールを配布します
*配布した避難所利用ルールを読んでください
- ④ 体育館等避難場所へ入所します。
- ⑤ 車中泊やテント泊、ペットの方は、一般受付のあと専用の受付で登録をします

イ. 避難所生活にあたって避難者への協力をお願いします。

⑥ 事前受付を開始する。

ア. 1か所（2区、未加入者、発熱者等）で事前受付を始める。

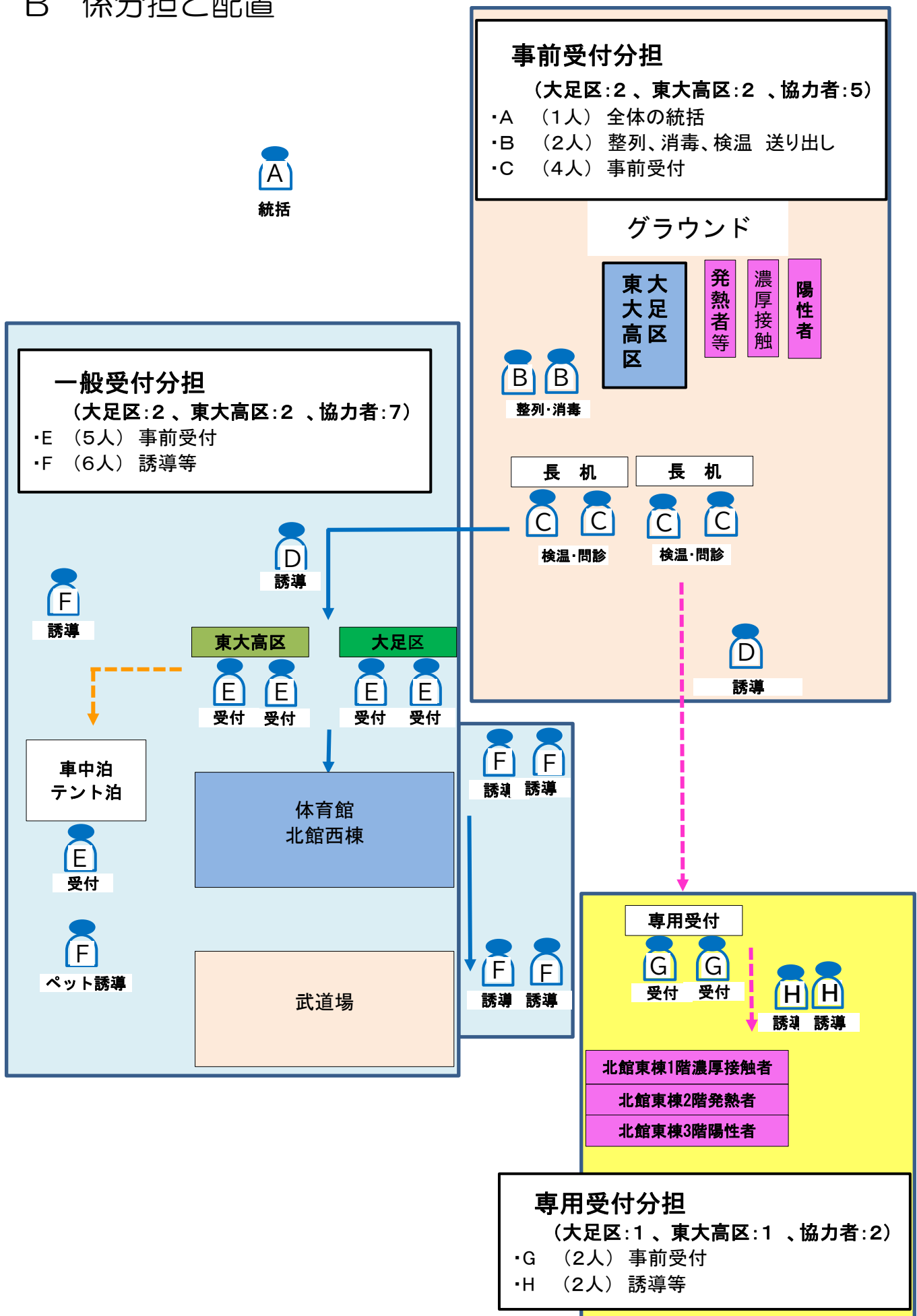
イ. 検温する。

ウ. 事前受付問診票に記入する。判定A～Eを避難者へ伝え、次の受付へ誘導する。事前受付問診票は避難者が保管する。

⑦ 一般受付、専用受付に誘導する。

★ 事前受付に来る人数が少なくなってきた場合は、規模を縮小し、他の分担の協力をする（本部と連絡）。

B 係分担と配置



C 必要品一覧表

NO	必要品	数 量	保管場所	記 事
1	長机	2	体育館 西南	受付用
2	いす	4		受付用
7	投光機	2		
8	発電機・ガソリン携行缶	2		
9	コードリール	2		
10	カンテラ	10		乾電池単4、3個／1台
11	拡声器	2		乾電池単1、6個／1機
12	乾電池(単1 拡声器用)	12		拡声器 2台分
13	乾電池(単4 カンテラ用)	54		カンテラ 18個分
14	防護服	6		係用
15	フェイスシールド	6		係用
16	マスク	多数		係用、避難者用
17	使い捨て手袋	多数		
18	消毒液	4		
19	検温器	2		
20	受付セット 保管ケース1 鉛筆5 消しゴム2 ボールペン5 ポストイット2 鉛筆削り1 マジック黒1・赤1	8		
21	問診票	500		
22	テント	3		雨天用

E 事前受付マニュアル手順

受入可能人数 260名

区分	大足区			東大高区			未加入者・帰宅困難者
場所	体育館西側	武道場1階	北館西棟	体育館東側	武道場1階	北館西棟	武道場2階
P・F数	45張り	7張り	8張り	45張り	7張り	8張り	10張り
人数	90名	14名	16名	90名	14名	16名	20名

別添、「受入準備の流れ」を参照

<グラウンド待機、受付の説明>

- 1 受付体制ができるまで、避難者を待機、整列させる。
 - (1) 晴天の場合はグラウンドで待機、整列させる。
 - (2) 雨天の場合は渡り廊下等屋根のある場所で待機する。
 - (3) 発熱者、濃厚接触者は、自己申告により、別の場所に待機、整列させる。
 - (4) 感染者がいる場合は、別に待機させる
 - (5) 事前受付、一般受付、専用受付の準備ができるまで待機とする。
- 2 事前受付
 - (1) 避難者の手を消毒する。
 - (2) 検温をする。
 - (3) 問診票に記入する。
 - (4) 問診票の判定(A~E)を受け、次の受付を指示される。「一般受付」か「専用受付」
- 3 一般受付、専用受付
 - (1) 問診票をもって指示された一般受付または専用受付へ行きます。
 - (2) 受付で係に問診票を見せてください。
 - (3) 避難者カードに記入します。(避難者カードを持ってる方は提出する)
 - (4) 避難者登録票を受け取ります。(ペット・車中泊・テント泊の有無を記載後、あとで避難所で記入し提出する)
 - (5) 避難所案内図、避難所利用ルールを配布します。(避難所でよく読んでください)
 - (6) 避難所に誘導します。
※要配慮者、集団生活に向かない特別な対応が必要な方は、南館1階F2~F4へ誘導する。
- 4 ペット同伴者の受付
 - (1) 一般受付が完了したら、ペットの受付をしてください。
 - (2) ペットの登録をします。
 - (3) ペットの飼育利用ルールを配布します。
 - (4) ペットを移動してください。
- 5 車中泊、テント泊の受付
 - (1) 一般受付が完了したら、車中泊・テント泊の受付をしてください
 - (2) 車中泊・テント泊の登録をします。
 - (3) 車中泊・テント泊利用ルールを配布します。
 - (4) 指定された場所へ移動してください。
※車両の搬入は、一般受付がおおむね完了した時点(開設後12時間ほど)から行う。

★ 事前受付に来る避難者が少なくなった場合は、規模を縮小し、他の分担の協力をする。(本部と確認)

G 事前受付問診票

事前受付

次の受付

各自保管

★ 下記の太線内を記入し、事前受付に提出してください。

区名 (該当を○でかこむ)	名前
大足区 区未加入	東大高区 帰宅困難者

No.	検温・問診内容	回答	判定
①	現在の体温は、37.5℃以上ある。 ※担当者が検温します。	はい / いいえ ()℃	D
②	新型コロナなどにかかり、自宅待機中である。	はい / いいえ	E
③	家族や周りに、新型コロナなどの感染症の人がいる。	はい / いいえ	C
④	せきや味覚・臭覚異常がある。	はい / いいえ	D
⑤	けがの治療が必要である。	はい / いいえ	B
⑥	要配慮者、集団生活に向かない特別な対応が必要である。	はい / いいえ	B
⑦	そのほかに、気を付けることがありますか。	はい / いいえ	B

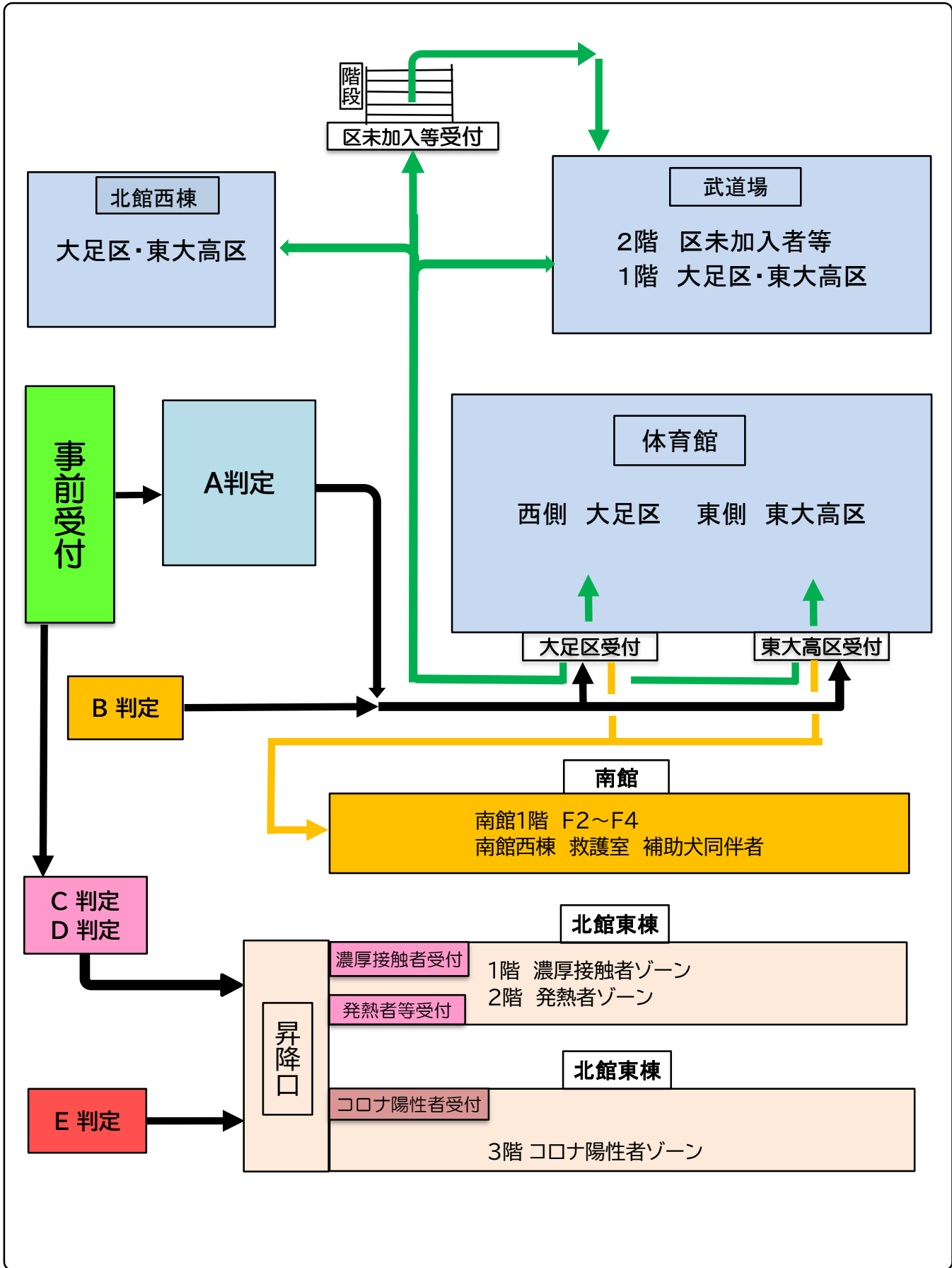
全て「いいえ」はA判定

受付場所

<p>() で もう一度受付を行います。</p> <p>次の受付で、この問診票 をお見せください。</p>	<p>A判定</p> <ul style="list-style-type: none"> 大足区 東大高区 区未加入者 帰宅困難者 	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥</p> <p>体育館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① (体育館) ② (北館西棟1F~3F) ④ (武道場1F) ⑤ (武道場2F)
	<p>B判定 要配慮者</p> <p>C判定 濃厚接触者</p> <p>D判定 発熱者</p> <p>E判定 感染者</p>	<p>③</p> <p>北館東棟昇降口</p>	<ul style="list-style-type: none"> ③ (南館1階) ⑦ (北館東棟1階) ⑧ (北館東棟2階) ⑨ (北館東棟3階)

裏面の受付場所の略図をご覧ください

受付場所の案内図



G 事前受付問診票



★ 下記の太線内を記入し、事前受付に提出してください。

区名 (該当を○でかこむ)	名前
大足区 区未加入	東大高区 帰宅困難者

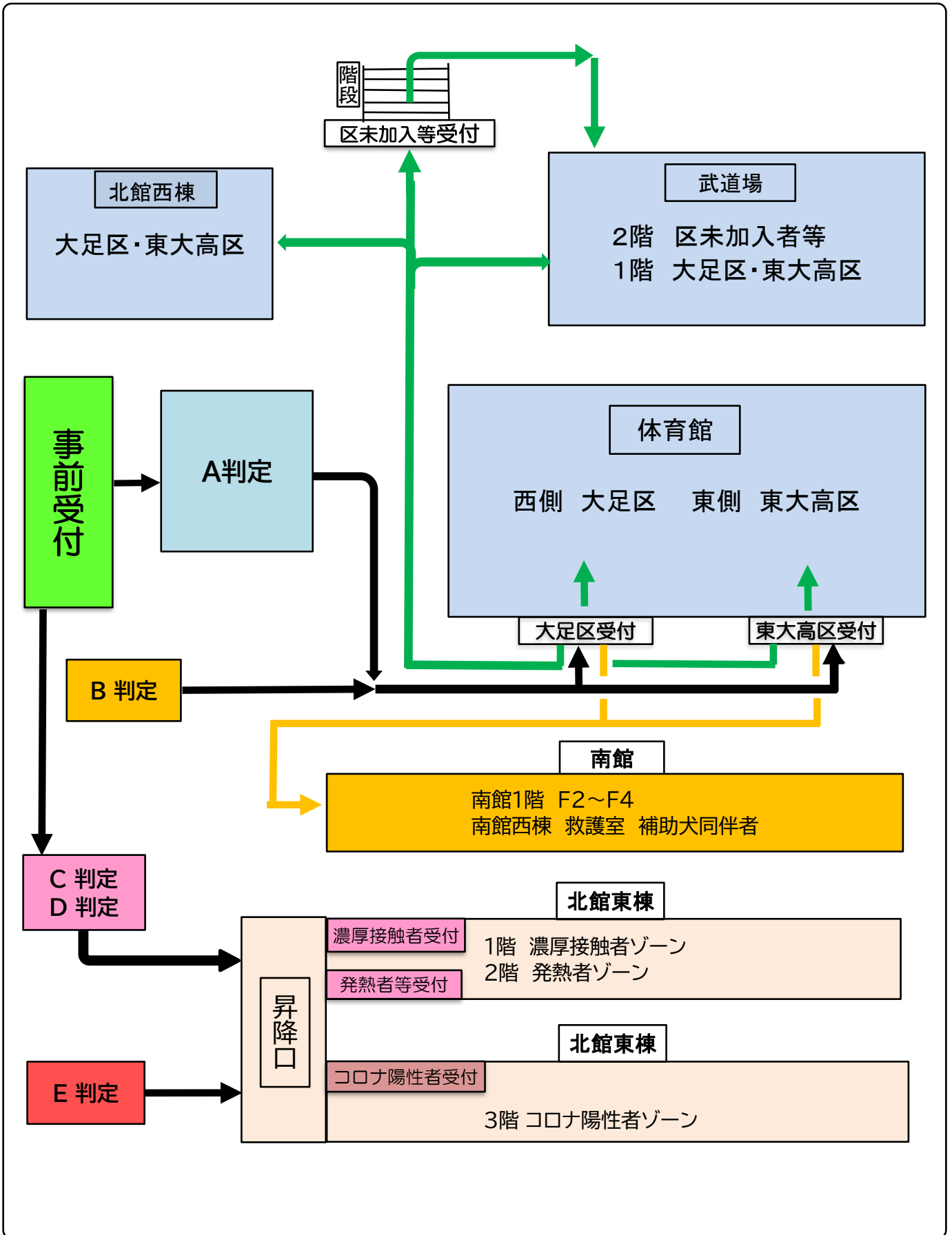
No.	検温・問診内容	回答	判定
①	現在の体温は、37.5℃以上ある。 ※担当者が検温します。	はい / いいえ ()℃	D
②	新型コロナなどにかかり、自宅待機中である。	はい / いいえ	E
③	家族や周りに、新型コロナなどの感染症の人がいる。	はい / いいえ	C
④	せきや味覚・臭覚異常がある。	はい / いいえ	D
⑤	けがの治療が必要である。	はい / いいえ	B
⑥	要配慮者、集団生活に向かない特別な対応が必要である。	はい / いいえ	B
⑦	そのほかに、気を付けることがありますか。	はい / いいえ	B

全て「いいえ」はA判定

受付場所	
<p>() で もう一度受付を行います。</p> <p>次の受付で、この問診票 をお見せください。</p>	<p>A判定 [大足区 東大高区 区未加入者 帰宅困難者]</p> <p>B判定 要配慮者 →</p> <p>C判定 濃厚接触者</p> <p>D判定 発熱者</p> <p>E判定 陽性者</p>
	<p>① (体育館)</p> <p>② (北館西棟1F~3F)</p> <p>④ (武道場1F)</p> <p>⑤ (武道場2F)</p> <p>⑥ (南館1階)</p> <p>③ 北館東棟昇降口</p> <p>⑦ (北館東棟1階)</p> <p>⑧ (北館東棟2階)</p> <p>⑨ (北館東棟3階)</p>

裏面の受付場所の略図をご覧ください

受付場所の案内図



6 一般受付 準備・受付

キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者配布用 20部

- ◇ 避難者受入 業務フロー
 - A 作業内容一覧
 - B 準備手順・必要品一覧表
 - C 受付マニュアル
 - D 避難者カード（正・副）
 - 避難者登録票
 - 富貴中避難所案内図
 - 富貴中避難所利用ルール、感染症予防
 - テント泊登録台帳(テント泊者)
 - 車中泊登録台帳(車中泊者)
 - 富貴中車中泊・テント泊利用ルール
 - ペット登録台帳(ペット同伴者)
 - 避難者名簿(運営委員会に引き継ぐ)

◎ 準備品は「6-3 必要品一覧表」による

◎ 受付セットは5セット用意する

避難者配布用

避難者カード〔正・副〕(白)(黄)(青)	500枚
避難者登録票	500枚
避難所案内図、利用ルール	500枚
車中泊登録台帳(車中泊者)	30枚
テント泊登録台帳(テント泊者)	30枚
車中泊、テント泊利用ルール	60枚
ペット登録台帳(ペット同伴者)	30枚

避難者受入れ〈一般受付〉業務フロー

事前受付

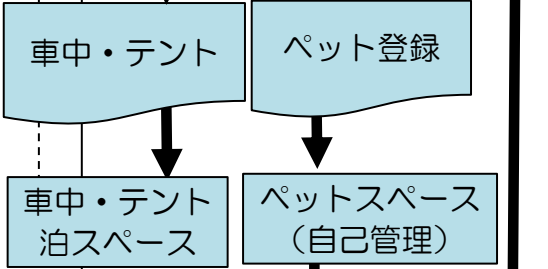


受付場所で
受付方法等の説明

- ・受付2か所（大足区、東大高区）
 - ・避難者カードに記入する
 - ・「避難者登録票」を配布、一部記入後あとで記入し回収する
 - ・富貴中避難所案内図、避難所利用ルールを配布する
 - ・発熱者・濃厚接触者・陽性者は専用受付です
 - ・ペット、要配慮者、特別事情も一般受付です
 - ・車中泊・テント泊の受付もする
- ※車両の搬入は、一般受付がおおむね完了した時点（開設後12時間ほど）から行なう

受付場所

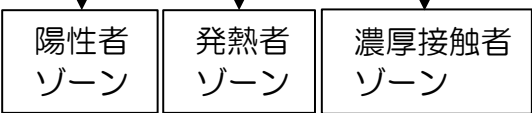
- ・事前受付問診票（各自）
- ・受付名簿（各区）
- ・避難者カード…記入
- ・避難者登録票、富貴中案内図、利用ルール…配布



避難所

避難所（体育館・武道場）へ誘導

専用受付場所



災害対策本部に医療機関等への
移送依頼

- 入場後
- ・避難場所全体の案内をする
 - ・避難所利用ルールを説明する
 - ・「避難者登録票」を記入する
 - ・受付班で「避難者名簿」を作成する
 - ・避難所運営の協力者を呼びかける

6 一般受付準備・受付

- ◇ 避難所の設営が完成したら避難者の受付準備をします。受付には一般受付と専用受付（発熱者等）があります。なお、専用受付については、「7 専用受付準備～受付」に基づき準備・受付を行いません。
- ◇ 各区等の受付場所を設置し表示板等で明確にします。
- ◇ 担当は受付班が行います。
大足区・東大高区：各2名、協力者
各区の受付班が不足する場合は協力者を募ります。

- ① 机・椅子等必要品の準備
避難者受付に必要な物品を保管場所から取り出し受付準備をします。
- ② 受付場所設置
各区等の受付場所に机・筆記用具等を準備します。
- ③ 受付方法の確認
「受付マニュアル手順」に基づき、避難者の「避難者カード」等による
- ④ 避難者への受付方法の説明準備
避難者へ「受付マニュアル（手順）」に基づき、受付方法を説明する。
- ⑤ 車中泊・テント泊・ペットをつれた避難者等への対応準備
車中泊・テント泊及びペットを連れた避難者等については、受付時に把握しペットについては受入ルールを説明する。
- ⑥ 避難者カード確認
各区所有の避難者カード(黄)(青)または受付で記入する。区未加入者・帰宅困難者については、白の「避難者カード」を作成する。
- ⑦ 避難者名簿作成準備

B 必要品一覧表

① 机・椅子等の必要品準備

必要品一覧表					
NO	必要品	数 量	保管場所	記 事	
1	机	2	体育館 ステージ下	各区1脚	
2	椅子	4		各区2脚	
3	鉛筆	25	富貴中 避難所 防災倉庫	<1セット> 鉛筆5本 消しゴム5個 ボールペン 5本 ポストイット 2個 鉛筆削り1個 マジック(赤・黒) 各1本 レターケース 1個 バインダー 1個 コピー用紙 500枚 保管ケース 1個	
4	消しゴム	25			
5	ボールペン	25			
6	ポストイット	10			
7	鉛筆削り	5			
8	マジック(赤・黒)	各5			
9	レターケース	5			
10	バインダー	5			
11	コピー用紙(A4)	5			
12	保管ケース	5			
13	受付マニュアル	20			
14	避難者カード(各色)	500			
15	避難者名簿	30		東大高区(青)	
16	避難者登録票	500			
17	避難所案内図	500			
18	避難所利用ルール	500			
19	車中泊生活ルール	50			
20	テント泊生活ルール	50			
21	ペット飼育ルール	30			
22	テント泊登録台帳	10			
23	車中泊登録台帳	10			
24	ペット登録台帳	10			
25	各区等表示板 大足区 東大高区 区未加入・帰宅困難	各1			
26	車椅子	2			

② 受付場所設置

ア. 受付場所は2カ所

大足区、東大高区、

※各区等受付場所は、体育館の南に設置する。

イ. 机・椅子を各区等受付場所へ配置する。

机：2脚

大足区 1 東大高区 1

椅子：4脚

大足区 2 東大高区 2

ウ. 筆記具等を各区等受付場所へ配備する。

・受付場所2カ所へ次の筆記用具等を1セットずつ用意する。

<1セット>

鉛筆 5本 消しゴム 5個 ボールペン 5本

マジック(赤・黒) 各1本 ポストイット2個 鉛筆削り1個

レターケース 1個 バインダー 1個

コピー用紙 500枚 保管ケース 1個

③ 受付方法の確認

ア. 受付方法は「受付マニュアル」による。

イ. 受付用紙等を各区等受付場所へ配備する。

・区加入者……「避難者カード(黄)(青)」「区受付名簿」

・区未加入者等……「避難者カード(白)」

・避難者全員……「避難者登録票」受付で配布

※ペット・車中泊・テント泊の有無を記入後
入場のと記入する

「避難所案内図」「避難所利用ルール」

※受付で配布

・該当者……「車中泊登録台帳」「テント泊登録台帳」

「ペット登録台帳」

※各利用ルールを配布

※「避難者カード」「区受付名簿」は各区のものを使用する。

④ 避難者への受付方法の説明準備

〔説明要領〕

- ア. 避難者は事前受付担当が各区受付場所へ誘導してくる。
- イ. 受付場所で「受付マニュアル」に基づき受付方法を説明する。
- ウ. 受付場所で「事前受付問診票」を確認し、避難者カードに記入する。「避難者登録票」を配布する。
- エ. 「避難者登録票」は、ペット・車中泊・テント泊の有無を記入後入場のあと記入し本部へ提出する。
- オ. 受付終了後、指定の避難場所へ誘導する。
- カ. 「避難者名簿」は、受付が落ち着いた後に作成する。

⑤ 要配慮者等への対応準備 ※救護室との連携

- ア. 受付時に要配慮者を確認した場合は、要配慮者ゾーンへ誘導する。必要であれば救護室と連携する。
- イ. 要配慮者で共同生活が可能で一般避難所を希望する場合は各区避難所を使用する。

⑥ 避難者カード確認

- ア. 各区保管の「避難者カード」を受付場所へ配備する。
- ・大足区（黄）：各区で配布済の場合も準備
 - ・東大高区（青）：
- イ. 区未加入者・帰宅困難者の「避難者カード」
- ・区未加入者・帰宅困難者（白）

武豊中学校避難者カード(正)			
区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
住所	武豊町字		

救急情報(正裏)			
生年月日	年	月	日
血液型	A B O AB RH(+ -)		
心臓病			
障害等			
その他			

⑦ 避難者名簿作成準備

- ア. 「避難者登録票」をもとに「避難者名簿」作成の準備をする。
※受付開始後、約1日後をめどに準備を進める。
- イ. 区未加入者・帰宅困難者も「避難者登録票」をもとに「避難者名簿」作成の準備をする。

C 一般受付マニュアル

受入可能人数：260名

区分	大足区			東大高区			未加入者・帰宅困難者
場所	体育館西側	武道場1階	北館西棟	体育館東側	武道場1階	北館西棟	武道場2階
P・F数	45張り	7張り	8張り	45張り	7張り	8張り	10張り
人数	90名	14名	16名	90名	14名	16名	20名

別添、「避難者受入＜一般受付＞業務フロー」を参照

一般受付要領

【受付場所へ誘導】

1. 受付準備ができたから事前受付を済ませた避難者が各受付場所毎に誘導されてくる。
誘導は事前受付担当が行う。
※避難者が事前受付で受領したもの・・・「事前受付問診票」「鉛筆等」

【受付場所での説明等】

2. 区加入者の受付

- ・「事前受付問診票」で確認し、避難者カードへ記入する。(避難者カード(副)を受け取る。)
- ・「避難者登録票」を配布する。ペット・車中泊・テント泊の有無を記入し、あとは避難所に入ったのち記入して提出とする。
- ・「避難所案内図」「避難所利用ルール」を配布する。

区未加入者・帰宅困難者

- ・「避難者カード(白)」を使用する。
- ・対応は区加入者と同じ

3. 受付時にテント泊・車中泊・ペットをつれた避難者の有無等を把握する。

- 「有」の場合、「テント泊登録台帳」及び「車中泊登録台帳」、「ペット登録台帳」に記入する。
- ※車中泊、テント泊、ペットの利用ルールを配布する。
- ※テント泊者はテント泊スペースへ、車中泊希望者は駐車スペースへ、ペットはペットスペースへ案内し、ペットは自己管理する。
- ※車両の搬入は、一般受付がおおむね完了した時点(開設後12時間ほど)から行う。

【各避難所へ誘導】

5. 受付後、各避難所へ誘導する。

大足区・東大高区：体育館 武道場1階 北館西棟・多目的ルーム

区未加入者・帰宅困難者：武道場2階

※要配慮者の申し出があった場合は南館F2～F4「要配慮者ゾーン」へ誘導する。

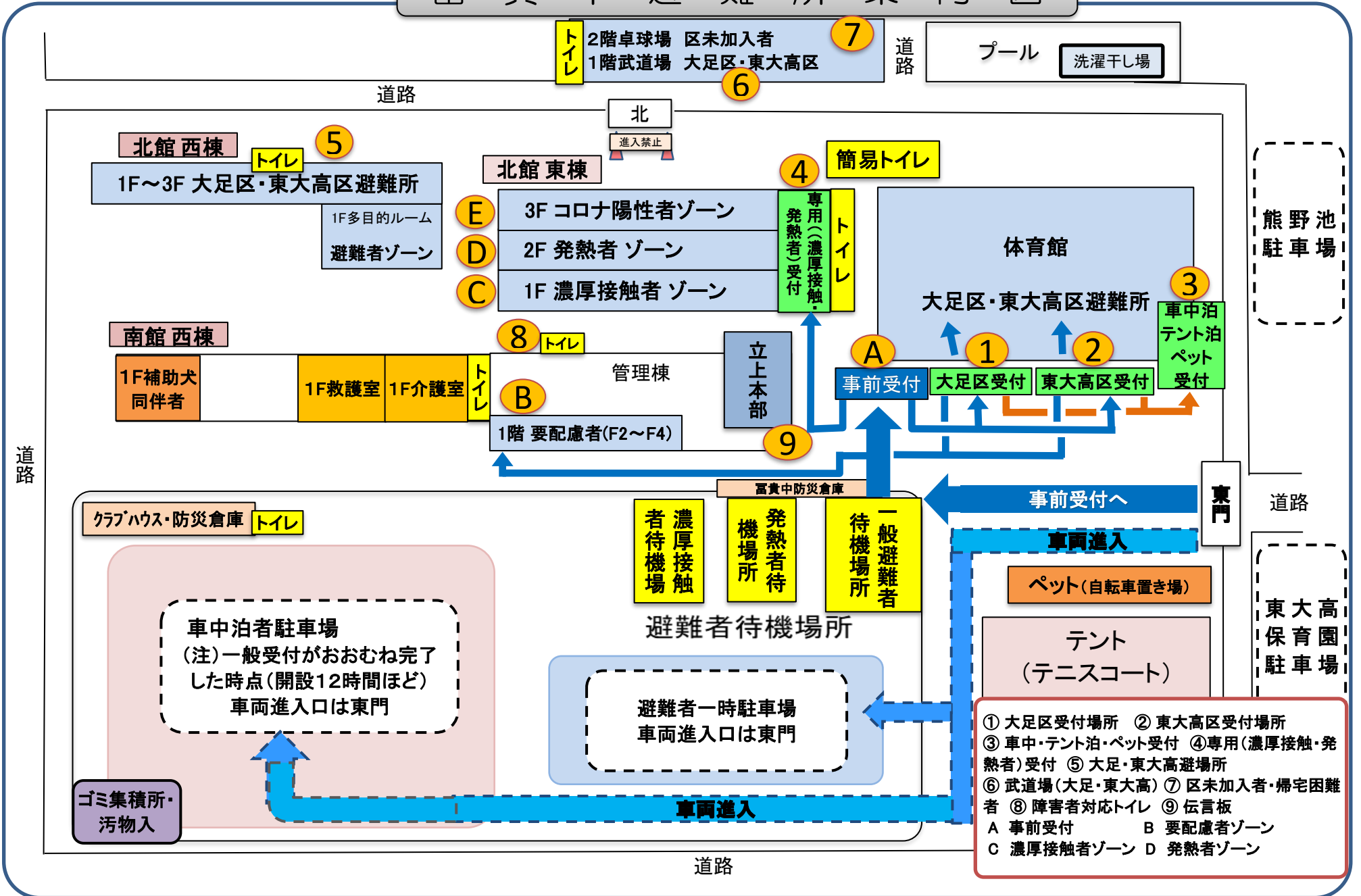
【各避難所での説明】

6. 「避難所案内図」で避難所内の利用施設を確認するよう説明する。
7. 「避難所利用ルール」を周知する。
時間及び部屋など実態にそぐわない場合は、開設後順次見直す。
避難所利用スペースは、変更がありうることを説明する。
8. 伝言板の設置周知及び利用方法を説明する。

D 富貴中避難所案内図

富貴中避難所案内図

6-5



道路

D 避難所ルール

「避難者登録票」は入所後、全員の方が「記入例」に基づき記入のうえ、
富貴中避難所運営委員会へ提出してください。

富貴中学校避難所の利用ルール

富貴中避難所運営委員会

避難所を利用する方をお願いします。

この避難所の利用ルールは次のとおりです。皆さん全員でルールを守りましょう！

- 1 富貴中学校は、大足区・東大高区の地区別指定避難所です。
なお、区未加入者・帰宅困難者も利用します。
- 2 この避難所の運営に必要な事項を協議するため、施設の管理者、避難者などの代表からなる避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を組織します。
 - 委員会は、毎日午前10時と午後3時に定例会議を行います。
 - 委員会の運営組織として、本部班、施設班、衛生班、受付班、避難者班、救護班、総務班、連絡・広報班、衛生・清掃班、食料・物資班、名簿班、要配慮者支援班ボランティア班、テント泊班、防犯巡回班を避難者で編成します。
- 3 避難所は、電気、水道などライフラインが復旧する頃を目処に閉鎖します。
- 4 避難者は、家族単位で登録する必要があります。
 - 避難所を退所する時は、委員会に転居先を連絡して下さい。
 - 犬、猫など動物類を室内に入れることは禁止します。
- 5 職員室、保健室、調理室など施設管理や避難者全員のために必要となる部屋又は危険な部屋には、避難できません。
 - 避難所では、利用する部屋の移動を定期的に行います。
- 6 避難スペース・校舎内は土足禁止ですので靴を各自で持って入室してください。
- 7 食料、物資は、原則として全員に配給できるまでは配給はしません。
 - 食料、生活物資は避難者の組ごとに配給します。
 - 特別な事情の場合は、委員会の理解と協力を得てから行います。
 - 配給は、避難所以外の近隣の人にも等しく行います。
 - ミルク・おむつなど特別な要望は、体育館のプライベートルーム、又は女性更衣室で対処します。
- 8 消灯は、午後10時です。
 - 廊下は点灯したままとし、体育館などは照明を落とします。
 - 職員室など管理に必要な部屋は、盗難などの防止のため点灯したままとします。
- 9 放送は、午後7時で終了します。
- 10 電話は、午前7時から午後7時まで、受信のみを行います。
 - 放送により呼び出しを行い、伝言を伝えます。
 - 公衆電話は、緊急用とします。
- 11 トイレの清掃は、午前9時、午後2時、午後6時に避難者が交替で行います。
 - 清掃時間は、放送で周知します。
 - 水洗トイレは、大便のみバケツの水で流して下さい。（水が無い場合は便袋などで対応します）
- 12 避難所施設内での飲酒・喫煙は禁止します。又、裸火の使用も厳禁とします。
- 13 ゴミは分別して指定された場所に出して下さい。
- 14 各種伝達情報は、避難所の掲示板に張り出します。

D 避難所ルール＜感染症予防＞

富貴中学校避難所の利用ルール ＜感染症予防＞

富貴中避難所運営委員会

避難所を利用する方をお願いです。

◇新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

- ・石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎましょう。
- ・断水の場合は消毒ようアルコールを使いましょう。
- ・避難所では常にマスクを着用してください。

◇身の周りを清潔にするとともに、十分な換気を行いましょう。

- ・居住スペースの掃除は、避難者各自で行い、定期的な換気（30分に1回以上、数分間、窓を全開）を実施しましょう。
- ・ドアノブ、手すり、蛇口等の共用部分はこまめに消毒しましょう。

◇3密（密閉・密集・密接）を避けましょう。

- ・人と人の間隔はできるだけ2m、最低1m空けることを意識ましょう。

◇毎日の体温と体調を確認してください。

発熱や体調が良くないとき、特に、下記の症状がある人は総合受付や避難所本部に申し出てください。

【新型コロナウイルス感染を疑う症状】

◇息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

◇重症化しやすい方等（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患等）などの基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方、妊婦の方

◇上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

（症状が4日以上続く場合は必ず相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合は必ずご相談ください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。）

避難者登録票

入所年月日 年 月 日

富貴中学校避難所

避難所・テント泊・車中泊の別	避難所 <input type="radio"/>	テント泊 (テント持参) <input type="radio"/>	車中泊 <input type="radio"/>
ペット	<input type="radio"/> 飼っていない <input type="radio"/> 飼っている→右欄へ	種類 (頭数)	<input type="radio"/> 避難所(ペット登録台帳に記入) <input type="radio"/> 置き去り <input type="radio"/> 行方不明
居住区 区加入	区 常会 組	区未加入 <input type="radio"/>	帰宅困難者 <input type="radio"/>

「以降 体育館等に入ってから落ち着いた後、本部に提出してください」

①	ふりがな 世帯代表者氏名				住所		
	生年月日	年 月 日	年齢		電話		
②	家	ふりがな 氏 名	生年月日	性別	必要とする 支援等	協力可能事項 (特技・免許)	安否確認への公開
			M.T.S.H.R .	男 女			可・不可
	族		M.T.S.H.R .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女			可・不可
家屋被害状況		全壊 ・ 半壊 ・ 一部損壊					
		断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通					
親族など連絡先		住所 : 氏名 : 電話番号 :					
③	退所年月日	年 月 日	避難者名簿への 登録チェック		名簿No		
	<転出先> 住所 氏名 電話		⑤避難者名簿への退 所チェック				

★ペットは体育館には同伴できません。所定の位置にケージ等で保管して下さい。

★避難所を退所する時は、⑤を記入して下さい。

避難者登録票

入所年月日 **令和13年 3月 11日**

富貴中学校避難所

避難所・テント泊・車中泊の別	避難所 <input checked="" type="radio"/>	テント泊 (テント持参) <input type="radio"/>	車中泊 <input type="radio"/>
ペット	<input type="radio"/> 飼っていない <input type="radio"/> 飼っている→右欄へ	種類 (頭数)	<input type="radio"/> 避難所(ペット登録台帳に記入) <input type="radio"/> 置き去り <input type="radio"/> 行方不明
居住区 区加入	東大高 区 — 常会 1 組	区未加入 <input type="radio"/>	帰宅困難者 <input type="radio"/>

以降 体育館等に入って落ち着いた後、本部に提出してください

①	ふりがな 世帯代表者氏名	たけとよ たろう 武豊太郎			住所	武豊町東大高池田34		
	生年月日	昭和 53年 4月 3日	年齢	43	電話	0569-72-0000		
②	家	ふりがな 氏名	生年月日	性別	必要とする 支援等	協力可能事項 (特 技・免許)	安否確認への 公開	
		たけとよ はなこ 武豊花子	M.T.S.H.R 57.11.23	<input type="radio"/> 男 <input checked="" type="radio"/> 女		介護士	<input checked="" type="radio"/> 可・不可	
	族	たけとよ じろう 武豊二郎	M.T.S.H.R 21. 8. 15	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女			<input checked="" type="radio"/> 可・不可	
			M.T.S.H.R .	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女			可・不可	
			M.T.S.H.R .	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女			可・不可	
			M.T.S.H.R .	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女			可・不可	
			M.T.S.H.R .	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女			可・不可	
			M.T.S.H.R .	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女			可・不可	
家屋被害状況		全壊 <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> 半壊 <input type="radio"/> 一部損壊						
親族など連絡先		住所 : 氏名 : 電話番号 :						
③	退所年月日	年 月 日			避難者名簿への 登録チェック	名簿No		
	<転出先> 住所 氏名 電話	この欄は退所するとき記入			<input type="checkbox"/>	本部記入		

★ペットは体育館には同伴できません。所定の位置にケージ等で保管して下さい。
★避難所を退所する時は、⑤を記入して下さい。

D 避難者名簿

避難所開設後に「避難者登録票」を基に作成								
様式 5								
避 難 者 名 簿								
避難所名：富貴中学校避難所								
No.	カード 番号	(フリガナ) 氏 名	生年月日	性別	住 所	現在の状況 必要とする支援	入所日	退所日
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/
			M・T・S・H・R ・	男・女			/	/

D ペット登録台帳

ペット登録台帳 ※受付で記入						避難所名	富貴中避難所						
番号	ペットの なまえ	動物の 種類	品種	性別	特徴 (毛色・体 格、迷子札 の有無など)	犬のみ記入		飼い主の連絡先		受付担当の記入欄			
						市町村 の登録	狂犬病 予防接 種			組 名	入 所 日	退 所 日	
記 入 例	タロー	犬	柴犬	オス	灰色、中 型、迷子札 あり	登録済	注射済	氏名	愛知 太郎			/	/
						していない	していない	電話	(000)0000-00 00			/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/

富貴中学校避難者カード(正)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(副)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
生年月日	M・T・S・H・R	年 月 日
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(正)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(副)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
生年月日	M・T・S・H・R	年 月 日
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(正)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(副)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
生年月日	M・T・S・H・R	年 月 日
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(正)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
住所	武豊町大字東大高字	

富貴中学校避難者カード(副)		
東大高区		組
フリガナ		
氏名		男女
生年月日	M・T・S・H・R	年 月 日
住所	武豊町大字東大高字	

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)					
生年月日	M	T	S	H	R
血液型	A	B	O	AB	RH(+ -)
持病等					
障害等					
その他					

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)					
生年月日	M	T	S	H	R
血液型	A	B	O	AB	RH(+ -)
持病等					
障害等					
その他					

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)					
生年月日	M	T	S	H	R
血液型	A	B	O	AB	RH(+ -)
持病等					
障害等					
その他					

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)					
生年月日	M	T	S	H	R
血液型	A	B	O	AB	RH(+ -)
持病等					
障害等					
その他					

富貴中学校避難者カード(正)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(副)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
生年月日	M・T・S・H・R	年	月 日
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(正)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(副)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
生年月日	M・T・S・H・R	年	月 日
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(正)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(副)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
生年月日	M・T・S・H・R	年	月 日
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(正)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
住所	武豊町大字大足字		

富貴中学校避難者カード(副)			
大足区	常会	組	番
フリガナ			
氏名			男女
生年月日	M・T・S・H・R	年	月 日
住所	武豊町大字大足字		

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)	
生年月日	M・T・S・H・R 年 月 日
血液型	A B O AB RH(+ -)
持病等	
障害等	
その他	

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)	
生年月日	M・T・S・H・R 年 月 日
血液型	A B O AB RH(+ -)
持病等	
障害等	
その他	

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)	
生年月日	M・T・S・H・R 年 月 日
血液型	A B O AB RH(+ -)
持病等	
障害等	
その他	

避難履歴(副裏)					
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分
入場	年	月	日	時	分

救急情報(正裏)	
生年月日	M・T・S・H・R 年 月 日
血液型	A B O AB RH(+ -)
持病等	
障害等	
その他	

避難者登録票

入所年月日 年 月 日 富貴中学校避難所

避難所・テント泊・車中泊の別	避難所 <input type="radio"/>	テント泊 (テント持参) <input type="radio"/>	車中泊 <input type="radio"/>
ペット	<input type="radio"/> 飼っていない <input type="radio"/> 飼っている→右欄へ	種類 (頭数)	<input type="radio"/> 避難所(ペット登録台帳に記入) <input type="radio"/> 置き去り <input type="radio"/> 行方不明
居住区 区加入	区 常会 組	区未加入 <input type="radio"/>	帰宅困難者 <input type="radio"/>

以降 体育館等に入って落ち着いた後、本部に提出してください

①	ふりがな 世帯代表者氏名				住所		
	生年月日	年 月 日	年齢		電話		
②	家	ふりがな 氏 名	生年月日	性別	必要とする 支援等	協力可能事項 (特技・免許)	安否確認への公開
			M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
	族		M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
			M.T.S.H.R . .	男 女			可・不可
家屋被害状況		全壊 ・ 半壊 ・ 一部損壊 断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通					
親族など連絡先		住所 : 氏名 : 電話番号 :					
③	退所年月日	年 月 日	避難者名簿への		名簿No		
	<転出先>		登録チェック				
	住所 氏名 電話			⑤避難者名簿への退 所チェック			

★ペットは体育館には同伴できません。所定の位置にケージ等で保管して下さい。
 ★避難所を退所する時は、⑤を記入して下さい。

避難者登録票

入所年月日 **令和13年3月11日**

富貴中学校避難所

避難所・テント泊・車中泊の別	避難所 <input checked="" type="radio"/>	テント泊 (テント持参) <input type="radio"/>	車中泊 <input type="radio"/>
ペット	<input type="radio"/> 飼っていない <input type="radio"/> 飼っている→右欄へ	種類 (頭数)	<input type="radio"/> 避難所(ペット登録台帳に記入) <input type="radio"/> 置き去り <input type="radio"/> 行方不明
居住区 区加入	東大高 区 ー 常会 1 組	区未加入 <input type="radio"/>	帰宅困難者 <input type="radio"/>

以降 体育館等に入って落ち着いた後、本部に提出してください

①	ふりがな 世帯代表者氏名	たけとよ たろう 武豊太郎			住所	武豊町東大高池田34		
	生年月日	昭和53年4月3日	年齢	43	電話	0569-72-0000		
②	家	ふりがな 氏名	生年月日	性別	あれば記入	必要とする 支援等	協力可能事項 (特技・免許)	安否確認への公開
		たけとよ はなこ 武豊花子	M.T.S.H.R 57.11.23	男 <input checked="" type="radio"/> 女			介護士	<input checked="" type="radio"/> 可・不可
		たけとよ じろう 武豊二郎	M.T.S.H.R 21. 8. 15	男 <input checked="" type="radio"/> 女				<input checked="" type="radio"/> 可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女				可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女				可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女				可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女				可・不可
			M.T.S.H.R .	男 女				可・不可
家屋被害状況		全壊 <input type="radio"/> 半壊 <input checked="" type="radio"/> ・ 一部損壊						
		断水 <input checked="" type="radio"/> ・ 停電 <input checked="" type="radio"/> ・ ガス停止 <input checked="" type="radio"/> ・ 電話不通						
親族など連絡先		住所 : 氏名 : 電話番号 :						
③	退所年月日	年 月 日			避難者名簿への 登録チェック		名簿No	
	<転出先>				本部記入			
	住所 氏名 電話	この欄は退所するときに記入						⑤避難者名簿への退 所チェック

★ペットは体育館には同伴できません。所定の位置にケージ等で保管して下さい。

★避難所を退所する時は、⑤を記入して下さい。

ペット登録台帳※ペット受付で記入

避難所名 **富貴中避難所**

番号	ペットの なまえ	動物の 種類	品種	性別	特徴 (毛色・体 格、迷子札の 有無など)	犬のみ記入		飼い主の連絡先		受付担当の記入欄		
						市町村の 登録	狂犬病 予防接種			組名	入所日	退所日
記入例	タロー	犬	柴犬	オス	灰色、中型、 迷子札あり	登録済	注射済	氏名	愛知 太郎		/	/
						していない	していない	電話	000010000-0000		/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/

「避難者登録票」は入所後、全員の方が「記入例」に基づき記入のうえ、
富貴中避難所運営委員会へ提出してください。

富貴中学校避難所の利用ルール

富貴中避難所運営委員会

避難所を利用する方をお願いします。

この避難所の利用ルールは次のとおりです。皆さん全員でルールを守りましょう！

- 1 富貴中学校は、大足区・東大高区の地区別指定避難所です。
なお、区未加入者・帰宅困難者も利用します。
- 2 この避難所の運営に必要な事項を協議するため、施設の管理者、避難者などの代表からなる避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を組織します。
 - 委員会は、毎日午前10時と午後3時に定例会議を行います。
 - 委員会の運営組織として、本部班、施設班、衛生班、受付班、避難者班、救護班、総務班、連絡・広報班、衛生・清掃班、食料・物資班、名簿班、要配慮者支援班ボランティア班、テント泊班、防犯巡回班を避難者で編成します。
- 3 避難所は、電気、水道などライフラインが復旧する頃を目処に閉鎖します。
- 4 避難者は、家族単位で登録する必要があります。
 - 避難所を退所する時は、委員会に転居先を連絡して下さい。
 - 犬、猫など動物類を室内に入れることは禁止します。
- 5 職員室、保健室、調理室など施設管理や避難者全員のために必要となる部屋又は危険な部屋には、避難できません。
 - 避難所では、利用する部屋の移動を定期的に行います。
- 6 避難スペース・校舎内は土足禁止ですので靴を各自で持って入室してください。
- 7 食料、物資は、原則として全員に配給できるまでは配給はしません。
 - 食料、生活物資は避難者の組ごとに配給します。
 - 特別な事情の場合は、委員会の理解と協力を得てから行います。
 - 配給は、避難所以外の近隣の人にも等しく行います。
 - ミルク・おむつなど特別な要望は、体育館のプライベートルーム、又は女性更衣室で対処します。
- 8 消灯は、午後10時です。
 - 廊下は点灯したままとし、体育館などは照明を落とします。
 - 職員室など管理に必要な部屋は、盗難などの防止のため点灯したままとします。
- 9 放送は、午後7時で終了します。
- 10 電話は、午前7時から午後7時まで、受信のみを行います。
 - 放送により呼び出しを行い、伝言を伝えます。
 - 公衆電話は、緊急用とします。
- 11 トイレの清掃は、午前9時、午後2時、午後6時に避難者が交替で行います。
 - 清掃時間は、放送で周知します。
 - 水洗トイレは、大便のみバケツの水で流して下さい。（水が無い場合は便袋などで対応します）
- 12 避難所施設内での飲酒・喫煙は禁止します。又、裸火の使用も厳禁とします。
- 13 ゴミは分別して指定された場所に出して下さい。
- 14 各種伝達情報は、避難所の掲示板に張り出します。

富貴中学校避難所の利用ルール <感染症予防>

富貴中避難所運営委員会

避難所を利用する方をお願いします。

- ◇新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。
 - ・石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎましょう。
 - ・断水の場合は消毒ようアルコールを使いましょう。
 - ・避難所では常にマスクを着用してください。

- ◇身の周りを清潔にするとともに、十分な換気を行いましょ。う。
 - ・居住スペースの掃除は、避難者各自は行い、定期的な換気（30分に1回以上、数分間、窓を全開）を実施しましょう。
 - ・ドアノブ、手すり、蛇口等の共用部分はこまめに消毒しましょう。

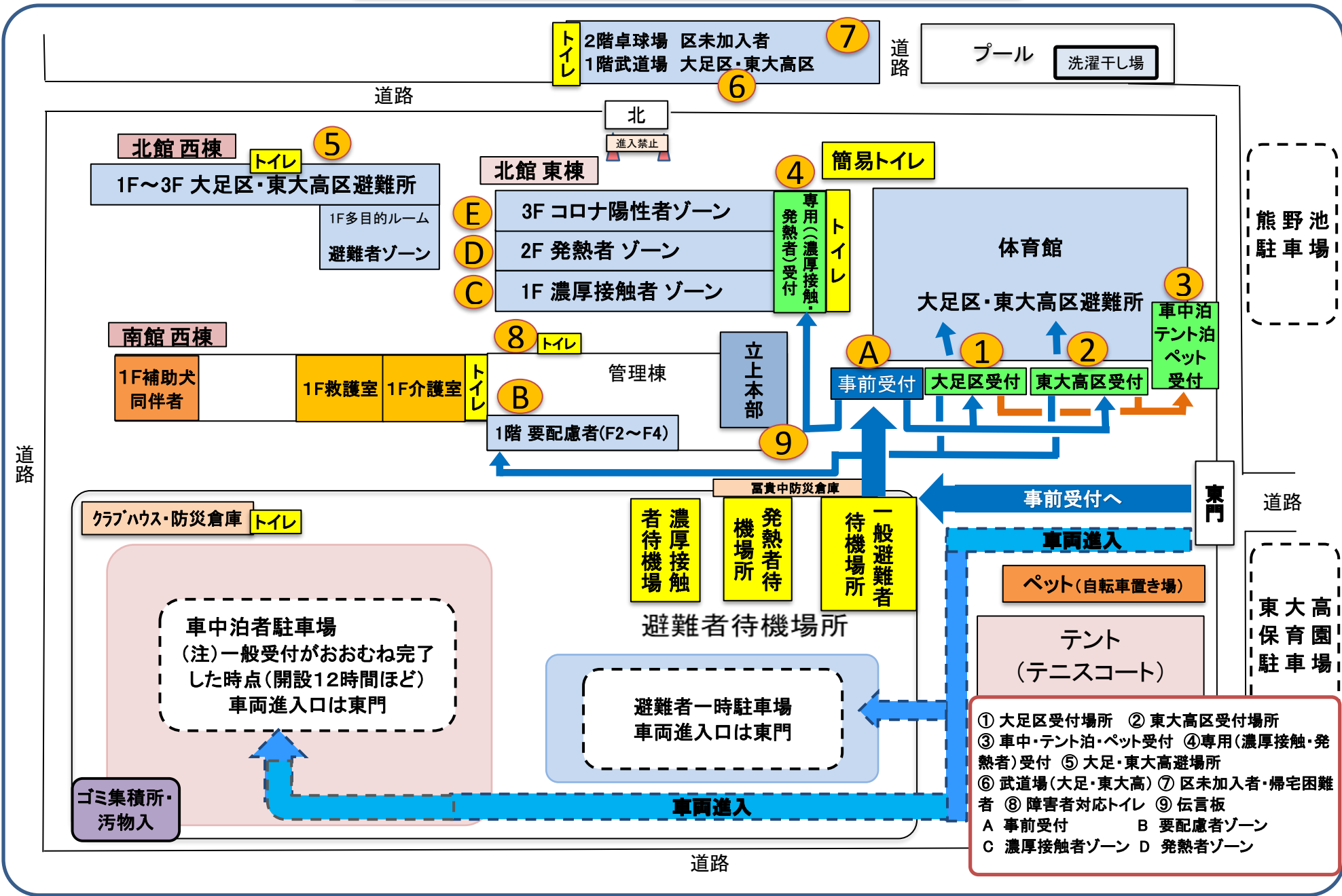
- ◇3密（密閉・密集・密接）を避けましょ。う。
 - ・人と人の間隔はできるだけ2m、最低1m空けることを意識ましょ。う。

- ◇毎日の体温と体調を確認してください。
発熱や体調か良くないとき、特に、下記の症状がある人は総合受付や避難所本部に申し出てください。

【新型コロナウイルス感染を疑う症状】

- ◇息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいづれかがある場合
- ◇重症化しやすい方等（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患等）などの基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方、妊婦の方
- ◇上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
(症状が4日以上続く場合は必ず相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合は必ずご相談ください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。)

富貴中避難所案内図



トイレ 2階卓球場 区未加入者 ⑦
1階武道場 大足区・東大高区 ⑥

プール 洗濯干し場

北館西棟 **トイレ** ⑤
1F～3F 大足区・東大高区避難所
1F多目的ルーム
避難者ゾーン

北館東棟 **簡易トイレ** ④
E 3F コロナ陽性者ゾーン
D 2F 発熱者ゾーン
C 1F 濃厚接触者ゾーン
専用(濃厚接触・発熱者)受付 **トイレ**

体育館
大足区・東大高区避難所 ③
車中泊
テント泊
ペット受付

南館西棟
1F補助犬
同伴者
1F救護室 1F介護室 **トイレ**

管理棟
立上本部
⑧ **トイレ**
B 1階 要配慮者(F2～F4)

A 事前受付
1 大足区受付
2 東大高区受付

クラブハウス・防災倉庫 **トイレ**

富貴中防災倉庫
濃厚接触者待機場
発熱者待機場
一般避難者待機場

車中泊者駐車場
(注)一般受付がおおむね完了した時点(開設12時間ほど)
車両進入口は東門

避難者待機場所
避難者一時駐車場
車両進入口は東門

東門
事前受付へ
車両進入
ペット(自転車置き場)
テント(テニスコート)

ゴミ集積所・汚物入

- ① 大足区受付場所 ② 東大高区受付場所
- ③ 車中・テント泊・ペット受付 ④ 専用(濃厚接触・発熱者)受付
- ⑤ 大足・東大高避難所
- ⑥ 武道場(大足・東大高) ⑦ 区未加入者・帰宅困難者
- ⑧ 障害者対応トイレ ⑨ 伝言板
- A 事前受付 B 要配慮者ゾーン
- C 濃厚接触者ゾーン D 発熱者ゾーン

道路

7 専用受付準備～受入

キットには以下のものが入っています。

A 担当者・協力者用資料 10部

- ① 富貴中避難所案内図
- ② 作業内容一覧（7-4 6ページ）
- ③ 医療機関等一覧表
- ④ 準備する備品一覧表

B 受付名簿等 各5

- ① 要配慮者受付名簿
- ② 救護室来室記録簿
- ③ 介護室来室記録簿
- ④ 濃厚接触者受付名簿
- ⑤ 発熱者受付名簿
- ⑥ コロナ陽性感染者受付名簿

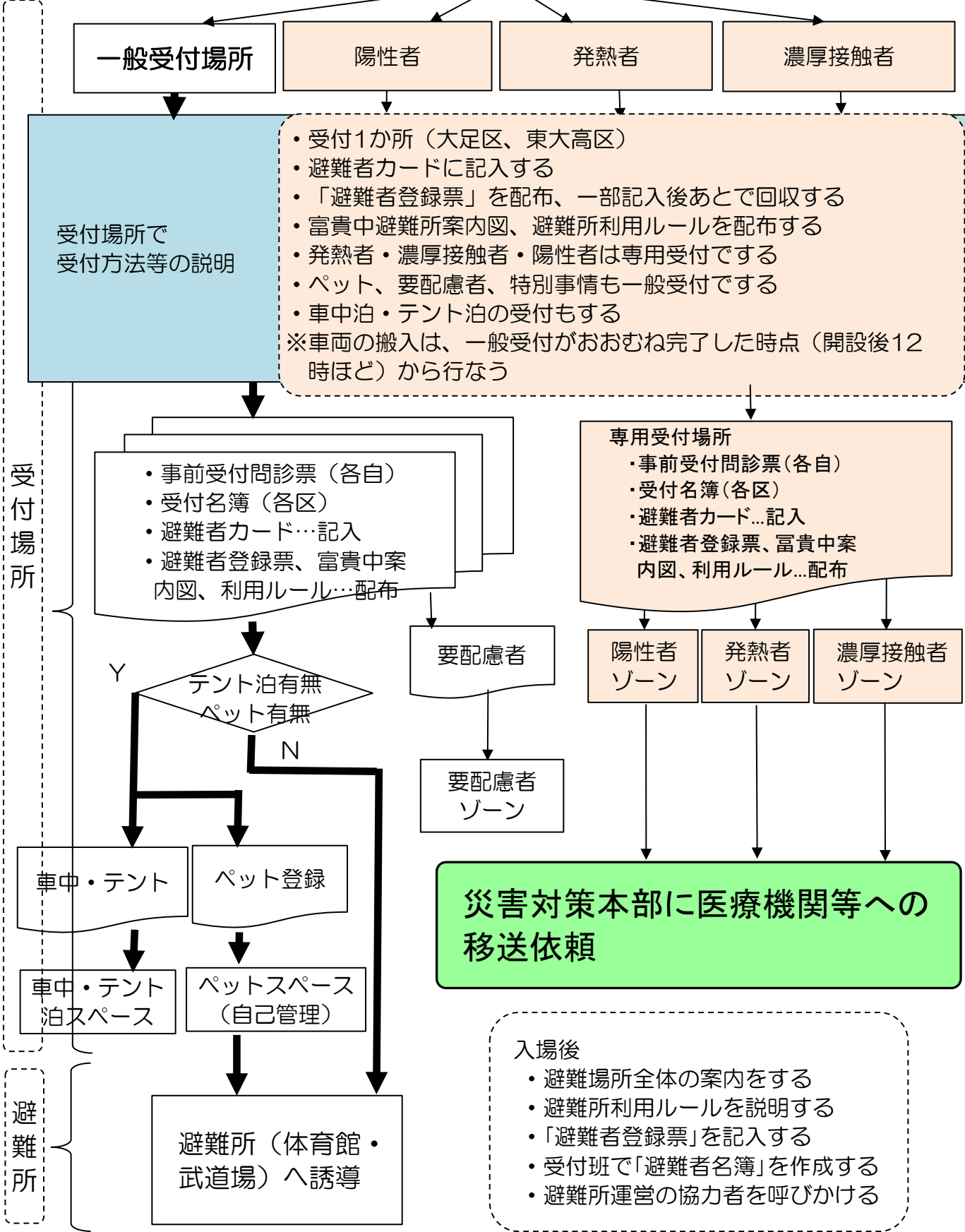
C 表示札〔7-15〕 各1

- ① 救護室（南館1階）
- ② 介護室（南館1階 F1）
- ③ 要配慮者（南館1階 F2～F4）
- ④ 補助犬同伴者（南館1階 木工室）
- ⑤ コロナ陽性者感染者（北館東棟3階）
- ⑥ 濃厚接触者（北館東棟2階）
- ⑦ 発熱者（北館東棟1階）
- ⑧ 要配慮者用トイレ（管理棟1階）
- ⑨ 各受付表示〔要配慮者・濃厚接触者・発熱者〕

D 武豊町防災マップ 2

避難者受入れ〈一般受付〉業務フロー

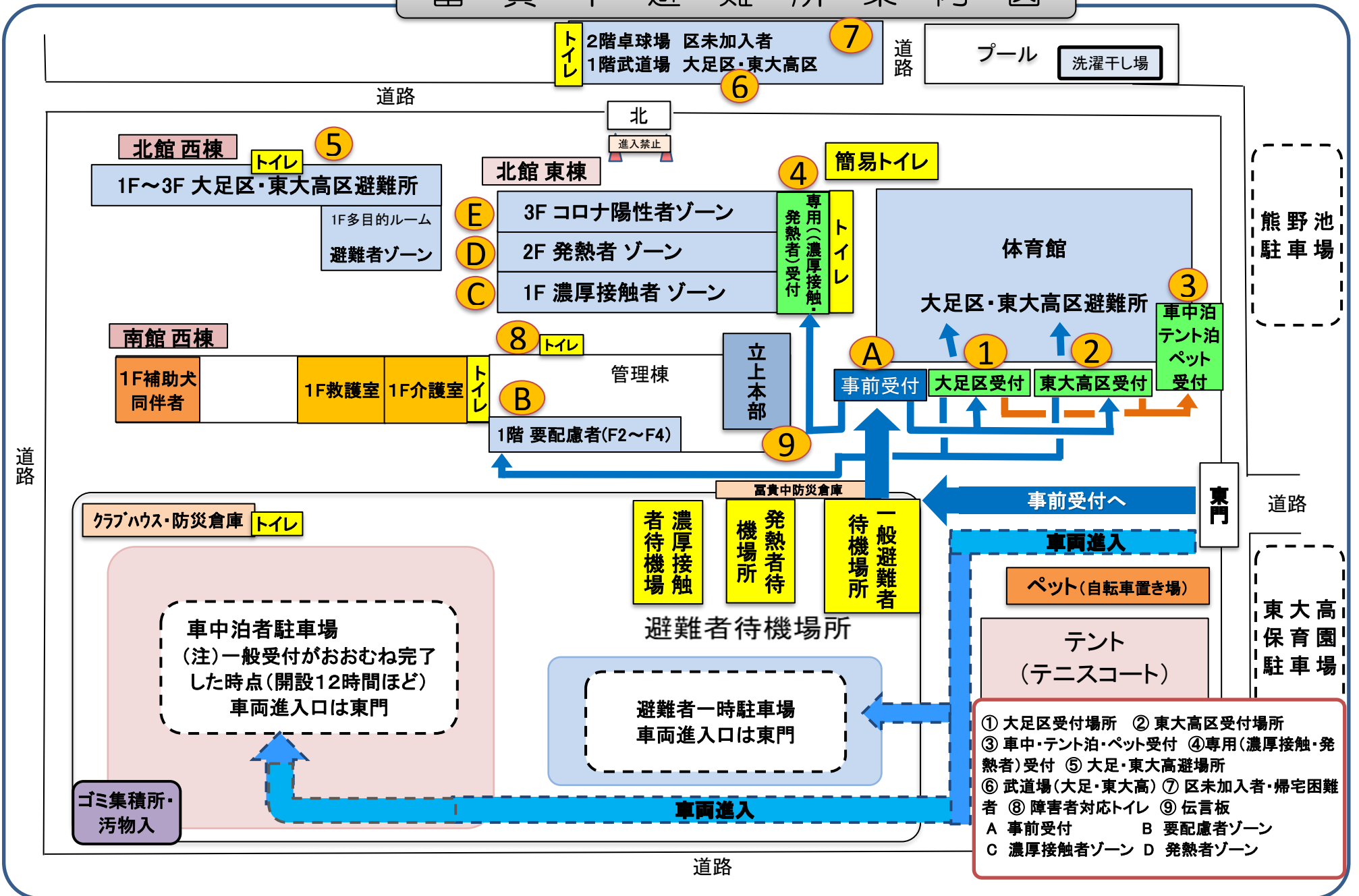
事前受付



A ① 富貴中避難所案内図

富貴中避難所案内図

7-3



7 専用受付準備～受入

① 救護班の開設キットの準備、中身の確認、担当者の共通理解

救護班 大足区2名 東大高区2名

② 準備前の担当者による確認

ア 使用教室の使用確認

イ 保健センター、医療機関等の利用確認 など

③ 協力者の要請および役割分担

ア 担当 大足区2名 東大高区2名

イ 協力者 2名

④ 救護室、介護室、要配慮者、発熱者、濃厚接触者、感染症者の準備および受付・受入

- 救護室の使用は、学校関係者の立ち合いで、医薬品等を使用をする
- 表示札の掲示、部屋の机・いすの配置換え
- 専用受付準備
- 専用受付の対応者は、防護服を着用

① 救護班の開設キットの準備、中身の確認、担当者の共通理解

② 担当者による確認

ア 養護教諭の協力確認（養護教諭はいるか、協力できるか）

イ 救護室の使用確認（救護室の被害はないか、使用可能か）

ウ 救護室薬品、備品の使用確認（薬品の使用は学校関係者が在席のこと）

エ 水道の確認（水道は使用できるか）

オ 介護室の南館1階F1、要配慮者の管理棟F2～F4等の使用確認

カ 要配慮者用のトイレ（南館1階）の使用確認

キ 要配慮者用ポータブルトイレおよび凝固剤等の準備確認

ク 保健センター、医療機関、福祉避難所の利用確認

③ 協力者の要請および役割分担

☆避難者から協力要請

避難時から早々に協力を依頼する。

見つからなければ、受付時に協力を依頼する。

ア 救護室の対応 2名（できるだけ有資格者）

イ 要配慮者の対応 2名

ウ 介護室、補助犬同伴者等の対応 2名

エ 濃厚接触者の受付・対応 1名

オ 発熱者の受付・対応 1名

カ コロナ陽性者の受付・対応 1名

④ー1 救護室の準備および負傷者の受入

ア 場所 救護室（南館1階）

救護室の使用は学校担当者がある場合、居ない場合は介護室を使用する

イ 準備

- a 救護室の表示札の掲示
- b 部屋の机、いすの配置換え
- c 救護室に救急用品の準備
- d 救護室来室記録簿の準備

ウ 受付・受入

- a 救護室での受付は行わない
 - b 救護室（南館1階）で応急手当を行う
 - c 治療記録簿に記入
 - d 応急手当後の対応
 - ・ 軽傷の場合 ⇒ 体育館等に移動し、一般受付
 - ・ 看病が必要な場合
⇒ 要配慮者受付（体育館前）で受付後、介護室へ移動
 - ・ 専門の治療が必要な場合 ⇒ 保健センター、治療可能な病院に搬送
 - ・ 死亡が疑われる場合 ⇒ 保健センターから町民会館に搬送
- ※ その他、対応に困る場合は、保健センターに搬送

④ー2 要配慮者の準備および受入

ア 場所

- a 管理棟（1階F2～F4）
- b 補助犬同伴者（南館1階 木工室）

※ 部屋が不足する場合は、南館1階F1の部屋を使用

イ 準備

- a 要配慮者室、補助犬同伴者の表示札の掲示
- b 部屋の机、いすの配置換え

ウ 受付

- a 要配慮者は体育館前の一般受付をする
- b 避難者カードで受付を行う。
- c 避難所を退所する場合は、受付を必ず通ることを依頼する。
- d 避難者カードをもとに要配慮者受付名簿に記入する。

エ 受入

- a 看病が必要な負傷者 ⇒ 介護室（南館1階F1）
 - b 病弱で体育館など通常の避難場所での避難が困難な人
⇒ 要配慮室（管理棟1階F2-F4）
 - c 自力での排泄が困難で、通常の避難場所での避難が困難な人
⇒ 要配慮室（管理棟1階F2-F4）
 - d 肢体不自由のため、通常の避難場所での避難が困難な人
⇒ 要配慮室（管理棟1階F2-F4）
 - e 補助犬同伴者 ⇒ 南館1階の木工室
 - f パニック等で集団の中で生活が困難な場合
⇒ 要配慮室（管理棟1階F2-F4）
- ※ 専門的な介護が必要な人 ⇒ 福祉避難所に搬送（デイサービス）

オ 備考

- ※ 介護者が付き添い、通常の避難場所で避難可能な人は除く
- ※ 配慮事項のある人であっても、身近な人と一緒に生活するほうがよい人もあり、本人や家族等に確認する。
- ※ 授乳の場所は、プライベートルーム、または体育館の女性更衣室を利用する。

④ー3 濃厚接触者の準備および受入

ア 場所 北館東棟 1階

イ 準備

- a 濃厚接触者の表示札の掲示

- b 部屋の机、いすの配置換え
- c 北館東棟1階、階段前に生徒用机を置き、濃厚接触者の受付を設置
- d 準備物品
 - ① 濃厚接触者受付名簿
 - ② 受付セット
 - ③ 防護服、フェイスシールド、マスク、手袋 2人分

ウ 受付・受入

- a 防護服を着用する
 - b 北館東棟1階、階段前で受付をする
 - c 避難者カードで受付を行う
 - d 避難所を退所する場合は、受付を必ず通ることを依頼する
 - e 避難者カードをもとに濃厚接触者受付名簿に記入する
 - f ひと部屋に1名を原則に受け入れる
- ※ 濃厚接触者は、できるだけ早く他の受け入れ施設に搬出する

④-4 発熱者の準備および受入

ア 場所 北館東棟 2階

イ 準備

- a 発熱者の表示札の掲示
- b 部屋の机、いすの配置換え
- c 北館東棟1階、階段前で受付をする
- d 準備物品
 - ① 濃厚接触者受付名簿
 - ② 受付セット
 - ③ 防護服、フェイスシールド、マスク、手袋 2人分

ウ 受付・受入

- a 防護服を着用する
- b 北館東棟1階、階段前で受付をする
- c 避難者カードで受付を行う
- d 避難所を退所する場合は、受付を必ず通ることを依頼する

- e 避難者カードをもとに発熱者受付名簿に記入する
- f ひと部屋に1名を原則に受け入れる
- ※ 発熱者は、できるだけ早く他の受け入れ施設に搬出する

④-5 コロナ陽性者の準備および受入

ア 場所 北館東棟 3階

イ 準備 ※状況を見て準備をする

- a コロナ陽性者の表示札の掲示
- b 部屋の机、いすの配置換え
- c 北館東棟1階、階段前で受付をする
- d 準備物品
 - ① コロナ陽性者受付名簿
 - ② 受付セット
 - ③ 防護服、フェイスシールド、マスク、手袋 1人分

ウ 受付・受入

- a 必要に応じて防護服を着用する
- b 北館東棟1階、階段前で受付をする
- c 避難者カードで受付を行う
- d 避難所を退所する場合は、受付を必ず通ることを依頼する
- e 避難者カードをもとにインフルエンザ等感染者受付名簿に記入する
- f ひと部屋に1名を原則に受け入れる
- ※ できるだけ早く他の受け入れ施設に搬出する

A ③ 福祉避難所、医療機関救護所等一覧表

福祉避難所		住所	電話番号
A	デイサービスセンター砂川	砂川	73-8712
B	武豊福寿園	東大高	72-8811
C	わっぱ知多共働事業所	富貴	73-1609
D	くすのきの里	梨子ノ木	74-1688
E	デイサービス榊原	東大高	74-0435
F	ひまわりの郷	東大高	72-1885

応急救護所		住所	電話番号
※	保健センター	中根	72-2500

災害連携病院		住所	電話番号
1	杉石病院	向陽	72-1155
2	石川病院	ヒジリ田	72-2345

医療機関救護所		住所	電話番号
1	榊原整形外科	向陽	73-6811
2	ちゅうや整形外科	二ヶ崎	73-7770
3	すこやかクリニック（内科）	長宗	71-0315
4	内科外科渡辺医院	高野前	72-1195

近隣病院		住所	電話番号
1	くめクリニック（内科、小児科等）	中山	74-3347
2	じこう医院（内科）	東長宗	74-0311
3	よしかねクリニック（内科）	梨子ノ木	73-0089
4	わたなべ小児科	長宗	71-0567
5	なしの木眼科	梨子ノ木	89-0767
6	石川眼科	西門	72-2731
7	耳鼻咽喉科武豊醫院	平井	72-8733
8	テシマ歯科	中根	73-6088
9	中川歯科	小迎	73-7600
10	鈴木歯科	向陽	73-1888
11	武豊歯科医院	天神前	74-2500
12	歯科松本デンタルアート	南中根	73-7133
13	森歯科医院	西門	73-1600
14	あだち歯科	迎戸	72-0131
15	スマイルファミリー歯科	天神前	73-8299
16	石川医院（富貴）	富貴	73-3332
17	奥村医院	大屋敷	72-0623
18	ふき歯科クリニック	富貴	73-4420

A ④ 準備する備品一覧表

No.	備品等	数量	備考
1	表示札		
	① 介護室（南館1階）	1	部屋の前に掲示
	② 救護室（南館1階 F1）	1	部屋の前に掲示
	③ 補助犬同伴者（南館1階 木工室）	1	部屋の前に掲示
	④ コロナ陽性者（北館東棟3階）	1	部屋の前に掲示
	⑤ 発熱者（北館東棟2階）	1	部屋の前に掲示
	⑥ 濃厚接触者（北館東棟1階）	1	部屋の前に掲示
	⑦ 要配慮者用トイレ（管理棟1階）	1	トイレ前に掲示
	⑧ 各受付表示用紙	各1	受付用机につける
2	受付簿等		
	①要配慮者受付名簿	5	
	②救護室来室記録簿	5	
	③介護室記録簿	5	
	④濃厚接触者受付名簿	5	
	⑤発熱者受付名簿	5	
	⑥コロナ陽性者受付名簿	5	
3	受付セット ①保管ケース(1) ②鉛筆(5) ③ボールペン(5) ④消しゴム(2) ⑤ポストイット(2) ⑥鉛筆削り(1) ⑦マジック黒(1)・赤(1)	4	要配慮者受付 濃厚接触者受付 発熱者受付 コロナ陽性者受付
4	救急箱 ①包帯 ②ガーゼ ③三角巾 ④脱脂綿 ⑤止血バンド ⑥はさみ ⑦消毒薬 ⑧体温計 ⑨その他	2	保健室備品が使用できない場合も考慮
5	車いす	2	救護室、介護室への誘導用
6	水（ペットボトルなど）	24	救護室 洗浄用
7	ポリ容器	1	救護室 蛇口付き
8	防護服	10	
9	フェイスシールド	10	
10	マスク	多数	
11	使い捨て手袋	多数	
12	カンテラ	14	受付4、各部屋10
13	乾電池（単4 カンテラ用）	42	3個×14

C 表示札一覧

介護室

救護室

補助犬同伴
の方の部屋

感染症の
方の部屋

濃厚接触
者の部屋

発熱者
の部屋

要配慮者用
トイレ

要配慮者用
受付

発熱者
受付

濃厚接触者
受付

介 護 室

南館1階 F1

救護室

南館1階

補助犬同伴 者

南館1階 西端

コロナ陽性者

北館東棟3階

濃厚接触者

北館東棟 1階

発熱者

北館東棟 2階

要配慮者

用トイレ

管理棟 1階

要配慮者

受付

濃厚接触者

受付

発熱者

受付

コロナ陽性者
受付

8 テント泊・車中泊対応

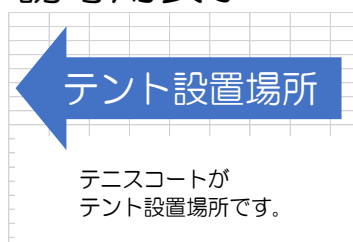
キットには以下のものが入っています。

担当者・協力者用資料 10部

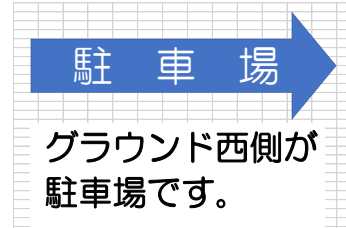
- A 作業内容一覧
- テント泊 {
 - B テント泊登録台帳 (一般受付)
 - C テント配置図
 - D テントの設置及び生活のルール
- 車中泊 {
 - E 車中泊登録台帳 (一般受付)
 - F 駐車場レイアウト
 - G 車中泊生活のルール

作業用資料

設置場所表示板・誘導用表示



駐車場誘導用表示



配付資料

C テント配置図	50枚
D テントの設置及び生活のルール	50枚
F 駐車場レイアウト	80枚
G 車中泊生活のルール	80枚

8 テント泊・車中泊者対応

余震への対応として空き地にテントを張ったり、車の中で生活する避難者がいます。避難者の理解が得られるルールの下で設置・駐車し、避難者全員で助け合って生活していくことが大切です。

テント泊者対応

① 表示板の設置

ア テニスコートの安全を確認し、表示板を設置する。

- 設置場所表示板
- 誘導用表示

② 登録台帳の記入

ア テント泊受付で希望の申し出を受け、「テント泊登録台帳」の記入を指示

- テント泊登録台帳

③ 避難者の誘導と説明

ア テント泊希望の避難者を設置区域に誘導する。

イ 居住区域や設置方法を説明する。

- テント配置図

④ ルールの説明

ア 生活に関する注意を説明し、理解を求める。

- テントの設置・生活のルール

避難所区域への一般車の乗り入れは、一般受付がおおむね完了した時点(開設後12時間ほど)を目処とする。

車中泊者対応

⑤ 駐車区画の整備

ア グラウンド西半分の安全を確認し、区画割りをする。

- 駐車場レイアウト
- 駐車場誘導用表示

⑥ 受付の確認

ア 駐車後、車中泊受付で希望の申し出を受ける。

イ または車両搬入前に、事前に車中泊の受付をする。

⑦ 車中泊登録の指示

ア 「車中泊登録台帳」への記入を指示する。

イ 駐車場に移動する。

- 車中泊登録台帳

⑧ ルールの説明

ア 生活に関する注意を説明し、理解を求める。

- 車中泊生活のルール

作業手順1 〔テント泊者対応〕

表示板と誘導用表示の設置

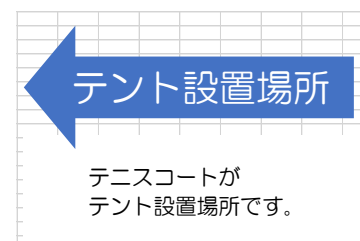
① コートの 安全確認と表示板の設置

- ア テニスコートの安全を確認する。
- イ テント設置区域の表示板を設置する。
 - ・コート入口 2箇所



「テント設置場所」表示板

- ウ テント泊受付からテニスコートまでの道順を示す誘導表示板を設置する。
 - ・一般受付付近に2箇所
 - ※場所により → の方向を考慮



準備品:布粘着テープ2巻

テント泊登録台帳への登録

② 登録台帳の記入指示

- ア テント泊受付でテント泊希望の申し出を受け、「テント泊登録台帳」への記入を依頼する。
- イ 記入を確認後、テント設置区域に誘導する旨を伝える。

テント配置図による説明

③ 避難者の誘導と説明

- ア テント泊受付からテント設置区域まで避難者を誘導する。
- イ テント配置図により居住区域の範囲を確認する。
- ウ テントの大きさを確認し、入口の向きやペグの打ち方等設置についての注意事項を説明する。

「テントの設置及び生活のルール」の説明

④ ルールの説明

- ア テント生活に関する注意を説明し、理解を求める。
 - ・屋内避難者と同様に食料や物資の配給を受けられる
 - ・トイレや洗濯場の利用、ゴミ処理等共同使用場所

作業手順2 〔車中泊者対応〕

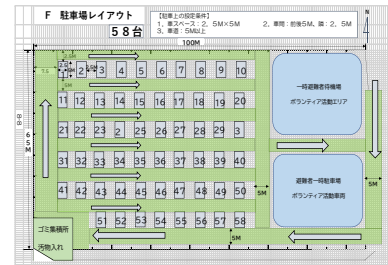
一般受付がおおむね完了した時点（開設後12時間ほど）から一般車の乗り入れを許可する。
テント泊者の対応が終わってから作業を開始する。

駐車場レイアウトによる区割りと駐車場誘導表示の設置

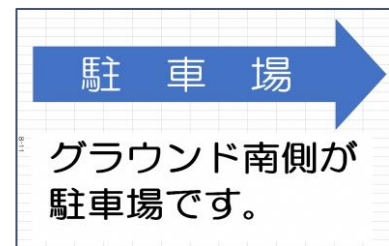
⑤ 駐車区画の区割り

- ア グラウンド全体の安全を確認し、レイアウトに基づいて区割りをする。
- イ 車の通路を白線又はマークで描く。
- ウ 個々の駐車スペースは2.5m間隔に矢印で明示する。
- エ 東門付近に「駐車場誘導表示」を設置する。

準備品:布粘着テープ1巻
ライン引き 消石灰



駐車場レイアウト



事前受付への誘導～一般受付

⑥ 受付の確認

- ア 駐車スペースに駐車した後、事前受付・一般受付に案内する。または駐車前に受付をする。
- イ 一般受付後、車中泊受付で希望の申出をするよう指示する。

車中泊登録台帳への登録

⑦ 車中泊登録の指示

- ア 「車中泊登録台帳」への記入を依頼する。
- イ 記入後は駐車場設置区域に移動する旨を伝える。

「車中泊生活のルール」の説明

④ ルールの説明

- ア 車中泊生活に関するルールを説明し、理解を求める。
 - ・ 屋内避難者と同様に食料や物資の配給を受けられる
 - ・ トイレや洗濯場の利用、ゴミ処理等共同使用場所

C テント設置受入区域図



D テント設置ルール

テント泊希望の皆様へ

◎受付を済ませてから、「テント泊登録台帳」にも登録してください。

テントの設置及び生活のルール

避難所では、多くの人達が共同で生活していますので、「富貴中学校避難所の利用ルール」をよく理解して次のことを必ず守ってください。

- 1 入り口が風上を向いていると、突風で風をはらみ、飛ばされる危険があります。入り口は風下側にしてください。
- 2 張り綱を張らないと、大人2人が中にいても飛ばされることがあります。張り綱を必ず張ってください。
- 3 すのこやパレットを利用して床を上げることで、浸水・湿気・冷えを抑えられます。
- 4 テント設置区域及び校地内では火気厳禁です。
- 5 テント泊避難者は屋外避難者です。屋内避難者と同様に食料や物資の配給を受けられます。
- 6 トイレや洗濯場は屋内避難者と同様に使えます。
- 7 お互いに譲り合って生活してください。
- 8 テントの関係で、他の利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。

F 駐車場レイアウト

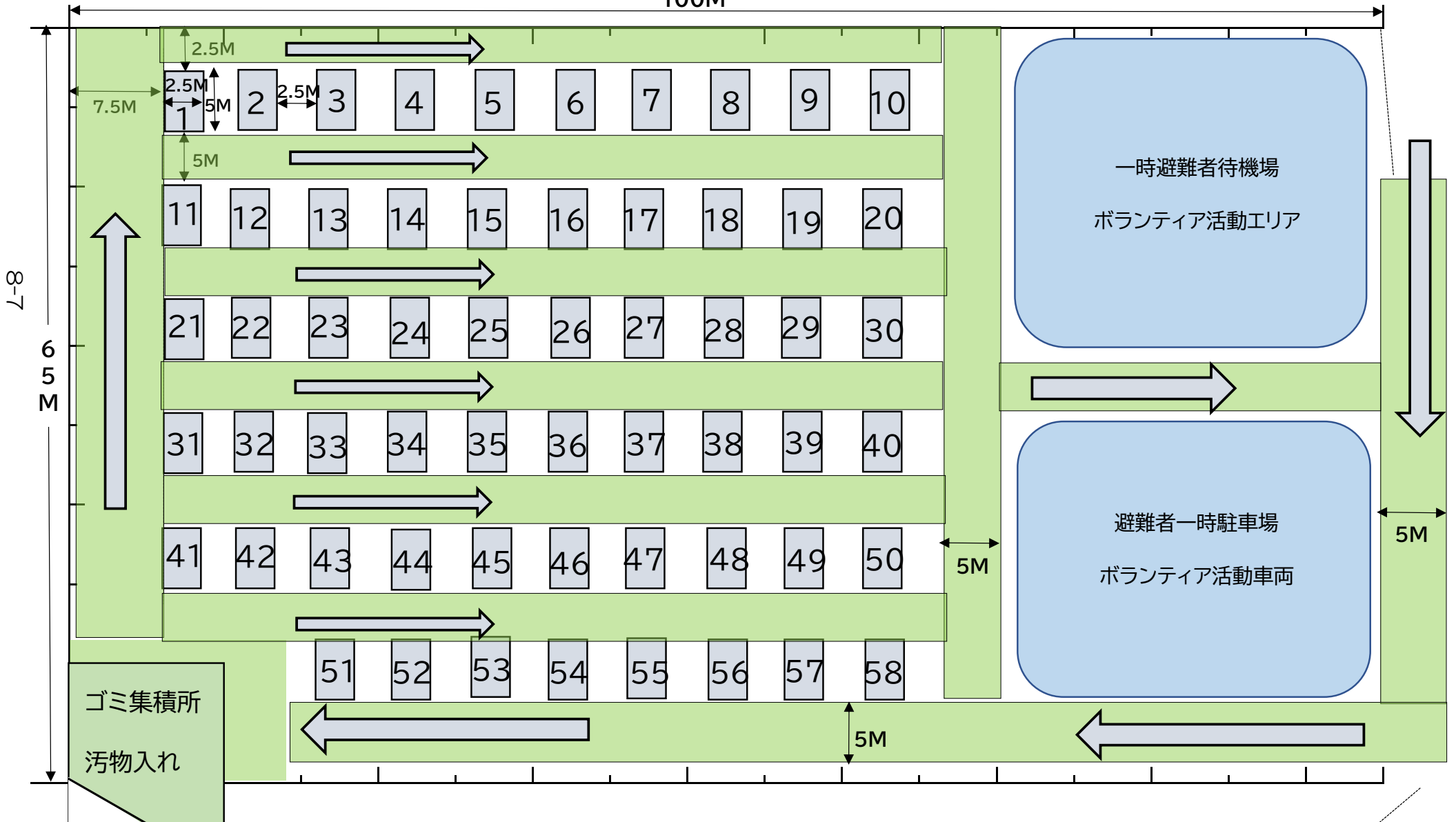
58台

【駐車上の設定条件】

- 1. 車スペース：2.5M×5M
- 2. 車間：前後5M、隣：2.5M
- 3. 車道：5M以上



100M



G 車中泊生活のルール

車中泊希望の皆様へ

◎受付を済ませてから、「車中泊登録台帳」へ登録してください。

車中泊生活のルール

避難所では、多くの人達が共同で生活していますので、「富貴中学校避難所の利用ルール」をよく理解して次のことを必ず守ってください。

- 1 北向きに駐車するようにしてください。
- 2 危険物を持ち込まないでください。
- 3 火気は絶対に使用しないでください。
- 4 エンジンをかけっぱなしにしないでください。
- 5 ラジオ等の音量に十分注意してください。
- 6 エコノミークラス症候群対策をしてください。
- 7 車中泊避難者は屋外避難者です。屋内避難者と同様に食料や物資の配給を受けられます。
- 8 トイレや洗濯場は屋内避難者と同様に使えます。
- 9 お互いに譲り合って生活してください。
- 10 車中泊の関係で、他の利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。

テント設置場所





テント設置場所

テニスコートが
テント設置場所です。

テント設置場所

テニスコートが
テント設置場所です。



駐 車 場

グラウンド西側が
駐車場です。



駐車場

グラウンド西側が
駐車場です。

車中泊希望の皆様へ

◎受付を済ませてから、「車中泊登録台帳」へ登録してください。

車中泊生活のルール

避難所では、多くの人達が共同で生活していますので、「富貴中学校避難所の利用ルール」をよく理解して次のことを必ず守ってください。

- 1 北向きに駐車するようにしてください。
- 2 危険物を持ち込まないでください。
- 3 火気は絶対に使用しないでください。
- 4 エンジンをかけっぱなしにしないでください。
- 5 ラジオ等の音量に十分注意してください。
- 6 エコノミークラス症候群対策をしてください。
- 7 車中泊避難者は屋外避難者です。屋内避難者と同様に食料や物資の配給を受けられます。
- 8 トイレや洗濯場は屋内避難者と同様に使えます。
- 9 お互いに譲り合って生活してください。
- 10 車中泊の関係で、他の利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。

テント泊希望の皆様へ

◎受付を済ませてから、「テント泊登録台帳」にも登録してください。

テントの設置及び生活のルール

避難所では、多くの人達が共同で生活していますので、「富貴中学校避難所の利用ルール」をよく理解して次のことを必ず守ってください。

- 1 入り口が風上を向いていると、突風で風をはらみ、飛ばされる危険があります。入り口は風下側にしてください。
- 2 張り綱を張らないと、大人2人が中にいても飛ばされることがあります。張り綱を必ず張ってください。
- 3 すのこやパレットを利用して床を上げることで、浸水・湿気・冷えを抑えられます。
- 4 テント設置区域及び校地内では火気厳禁です。
- 5 テント泊避難者は屋外避難者です。屋内避難者と同様に食料や物資の配給を受けられます。
- 6 トイレや洗濯場は屋内避難者と同様に使えます。
- 7 お互いに譲り合って生活してください。
- 8 テントの関係で、他の利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。


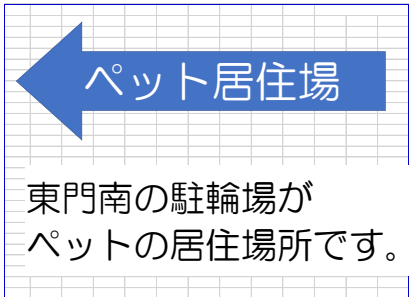
9 ペット同伴者対応

キットには以下のものが入っています

担当者・協力者用資料 10部

- A 作業内容一覧
- B ペット登録台帳
- C ペット受入区域図
- D ペット飼育と生活の注意

作業用資料

設置場所表示板 5枚	誘導用表示 5枚
	

配付資料

- | | |
|---------------|-----|
| C ペット受入区域図 | 40枚 |
| D ペット飼育と生活の注意 | 40枚 |

9 ペット同伴者対応

避難者が連れてくるペットを避難所内で円滑に保護することが大きな課題です。全避難者の理解が得られるルールの下で飼育できるようにし、飼い主が共同で行うことが必要です。

① 表示板の設置

ア 駐輪場の安全と駐輪していないことを確認し、表示板を設置する。

※ 生徒在校中の場合、下校後に使用することを学校管理者と協議する。

○ 表示板

○ 誘導用表示

② 登録台帳への記入指示

ア ペット受付でペット同伴希望の申し出を受け、「ペット登録台帳」への記入を指示する。

○ ペット登録台帳

③ 避難者の誘導と説明

ア ペット同伴の避難者を受入区域に誘導する。

イ 居住区域や行動範囲の説明をする。

○ ペット受入区域図

④ 飼育ルールの説明

ア 飼育に関するルールを説明し、理解を求める。

○ ペットの飼育及び生活上の注意

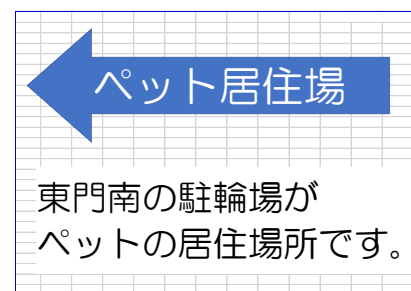
作業手順

表示板と誘導用表示の設置

- ① 駐輪場の安全確認と表示板の設置
 - ア 駐輪場の安全と駐輪していないことを確認する。※ 生徒在校中の場合、下校後に使用する。
 - イ ペット受入区域の表示板を設置する。
 - ・ 駐輪場入口1箇所、準備品:布粘着テープ 2巻
 - ウ ペット受付から駐輪場までの道順を示す誘導表示板を設置する。
 - ・ 一般受付付近に1箇所※場所により → の方向を考慮



「ペット受入区域」表示板



ペット登録台帳への登録

- ② 登録台帳の記入指示
 - ア ペット受付でペット同伴希望の申し出を受け、「ペット登録台帳」への記入を依頼する。
 - イ 記入を確認後、ペット受入区域に誘導する旨を伝える。

ペット受入区域図による説明

- ③ 避難者の誘導と説明
 - ア ペット受付場所からペット受入区域まで避難者とペットを誘導する。
 - イ ペット受入区域図により居住区域の範囲を確認する。
 - ウ ペット居住場所を指定し、原則として『ケージ』での飼育を依頼する。

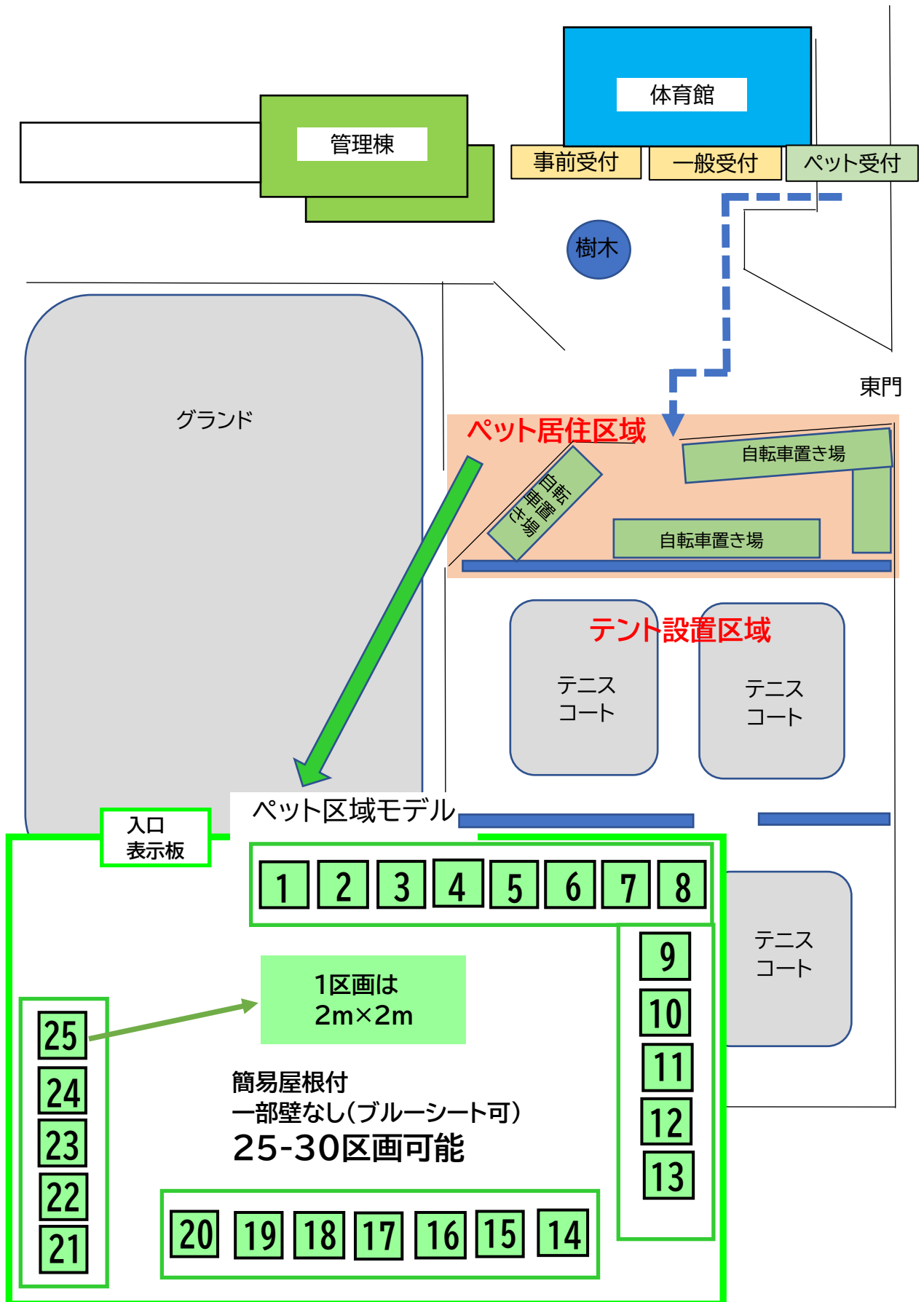
「ペットの飼育及び生活上の注意」の説明

- ④ 飼育ルールの説明
 - ア ペットの飼育に関する注意を説明し、理解を求める。
 - ・ ペットの食料は原則として飼い主が用意する。
 - ・ 排泄物は飼い主が責任をもって廃棄場所へ持って行く

B 登録台帳の記入

ペット登録台帳 ※ペット受付で記入						避難所名	富貴中避難所						
番号	ペットのなまえ	動物の種類	品種	性別	特徴 (毛色・体格、 迷子札の有無 など)	犬のみ記入		飼い主の連絡先		受付担当の記入欄			
						市町村の 登録	狂犬病 予防接種			組名	入所日	退所日	
記入例	タロー	犬	柴犬	オス	灰色、中型、 迷子札あり	登録済	注射済	氏名	愛知 太郎			/	/
						していない	していない	電話	(000)0000-0000			/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/
						登録済	注射済	氏名				/	/
						していない	していない	電話				/	/

C ペット受入区域図



D ペット飼育ルール

ペットの飼い主の皆様へ

◎受付を済ませてから、「ペット登録台帳」にも登録してください。

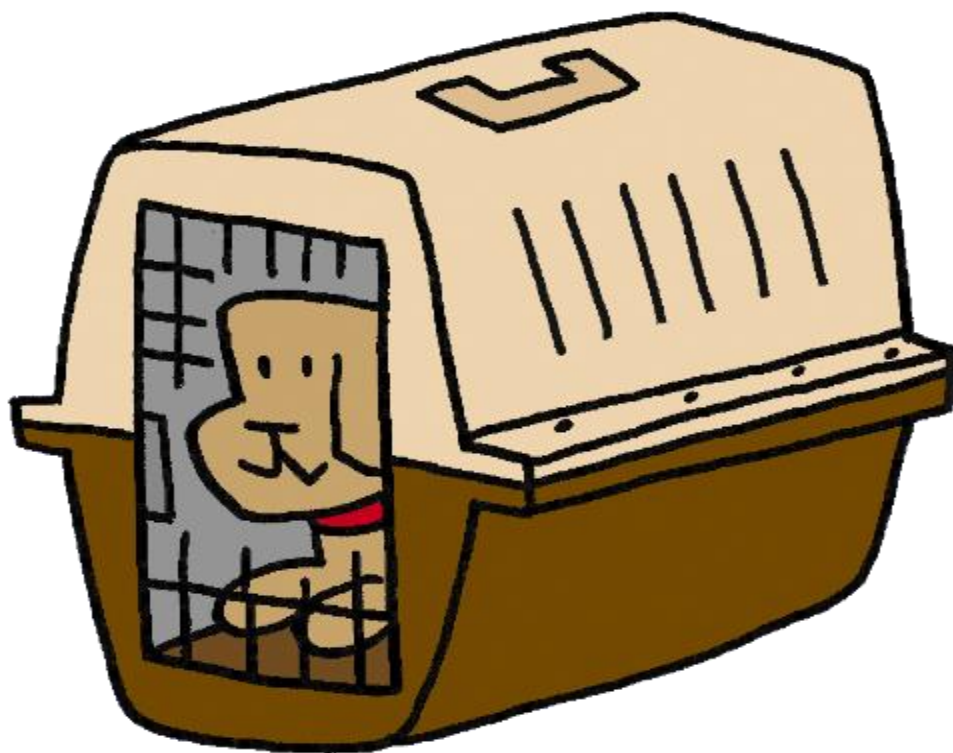
ペットの飼育及び生活上の注意

避難所では、多くの人達が共同で生活していますので、「**富貴中学校避難所の利用ルール**」をよく理解して、ペットと生活するために次のことを必ず守ってください

- 1 ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育することを原則とします。
- 2 ペットは指定された場所に必ずつなぐか、檻（ケージなど）の中で飼ってください。
- 3 ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- 4 ペットの食料は原則として飼い主が用意してください。また、給餌の時間を決め、その都度きれいに片付けてください。
- 5 ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- 6 排泄物は飼い主が責任をもって廃棄場所へ持って行ってください。
- 7 ノミの駆除に努めてください。
- 8 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
- 9 飼育困難な場合は、運営本部に相談してください。
- 10 ペットの関係で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。

ペット居住場所

9-4





ペット居住場所

東門南の駐輪場が
ペットの居住場所です。

ペット居住場所

東門南の駐輪場が
ペットの居住場所です。

C 登録台帳の記入

ペット登録台帳 ※ペット受付で記入 避難所名 富貴中避難所

番号	ペットのなまえ	動物の種類	品種	性別	特徴 (毛色・体格、 迷子札の有無 など)	犬のみ記入		飼い主の連絡先		受付担当の記入欄		
						市町村の 登録	狂犬病 予防接種			組名	入所日	退所日
記入例	タロー	犬	柴犬	オス	灰色、中型、 迷子札あり	登録済	注射済	氏名	愛知 太郎		/	/
						していない	していない	電話	(000)0000-0000			
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/
						登録済	注射済	氏名			/	/
						していない	していない	電話			/	/

ペットの飼い主の皆様へ

◎受付を済ませてから、「ペット登録台帳」にも登録してください。

ペットの飼育及び生活上の注意

避難所では、多くの人達が共同で生活していますので、「**富貴中学校避難所の利用ルール**」をよく理解して、ペットと生活するために次のことを必ず守ってください

- 1 ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任を持って飼育することを原則とします。
- 2 ペットは指定された場所に必ずつなぐか、檻（ケージなど）の中で飼ってください。
- 3 ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- 4 ペットの食料は原則として飼い主が用意してください。また、給餌の時間を決め、その都度きれいに片付けてください。
- 5 ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- 6 排泄物は飼い主が責任をもって廃棄場所へ持って行ってください。
- 7 ノミの駆除に努めてください。
- 8 運動やブラッシングは、必ず屋外で行ってください。
- 9 飼育困難な場合は、運営本部に相談してください。
- 10 ペットの関係で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに運営本部までご連絡ください。

10 備蓄品の確認と配布準備

キットには以下のものが入っています

担当者・協力者用資料 10部

A 作業内容一覧

B 作業手順書

C 富貴中避難所防災倉庫

備蓄品一覧表〔資機材リスト〕

D 備蓄品/支援物資配布マニュアル

E 備蓄品/受払い・配布計画表

F 必要物資依頼伝票

作業用資料

E 備蓄品/受払い・配布計画表 10枚

F 必要物資依頼伝票 10枚

協力者呼び掛けポスター 10枚



A 作業内容一覧

10 備蓄品の確認と配布準備

配布班は富貴避難所防災倉庫の備蓄品及び数量等を確認します。その後、避難者数を確認して備蓄品の運搬支給方法の検討を進めます。

また、備蓄品の配布計画を作成します。配布不足分がある場合は補給手配を行い、同時に備蓄品の運搬/支給のための協力者を募集します。

① 備蓄品の確認

- ア 運営キットから「備蓄品一覧表」を取り出す。
- イ 避難所防災倉庫にて、「備蓄品一覧表」と実在庫数を確認する。

○備蓄品一覧表 [10-4~5]

② 運搬方法の確認

- ア 「備蓄品/支援物資配布マニュアル」で配布ルールを確認する。
- イ 備蓄品配布のための運搬方法、機材を検討し準備/確保する。

○備蓄品/支援物資配布マニュアル
[10-6]

③ 避難者数の把握

- ア 本部より 避難者数を把握する。
- イ 避難者数と実在庫数を確認して過不足数を把握する。

④ 配布計画

- ア 「備蓄品/支援物資配布マニュアル」で配布ルールを再度確認する。
- イ 備蓄品配布のための配布計画を作成する。
- ウ 配布不足分を本部に依頼する。

○備蓄品/支援物資配布マニュアル
○備蓄品/受払い・配布計画表
[10-7]

○必要物資依頼伝票 [10-7]

⑤ 人員確保

- ア 備蓄品配布計画から 配布に必要な人員数を決める。
- イ ボランティア人員を募集する。

○協力者募集
ポスター



B 作業手順書

備蓄品の確認と配布準備/作業手順

作業チェックリスト

- 避難所運営キットから 備蓄品一覧表を準備する
- 「備蓄品一覧表」と「実在庫数」を確認し、活用可能備蓄品を把握する
- 本部より(確定)避難者数を把握し、活用可能備蓄品数と比較する
- 「備蓄品/支援物資配布マニュアル」で配布ルールを確認する
- 避難者数に対しての過不足数を確認し、
不足する場合は依頼伝票を準備/依頼する
- 備蓄品配布に協力して頂けるボランティアを募集する
- 避難班別に配布するために、
避難者グループの各班長と班別避難者数を確認する
- 感染防止を十分に実施して 配布のための機材を確保、準備する

D 支援物資配布マニュアル

[備蓄品/支援物資配布マニュアル 原則]

- 初動期には、食料や水、毛布は すぐに配布をしないようにします
(先着順ではなく、真に必要とする方に渡せるように・・・)

- 備蓄品には数量に限りがあります
備蓄品の配布には、「富貴中避難所本部」 或いは
「町災害対策本部」の指示により配布します

- 備蓄品は応援物資が届くまでの期間を考慮して配布を計画します

- 避難所人員数と配布物品在庫数を突き合わせ突合せ、
全員に配布可能になるまで配布しないようにします
(欠品数を確認し、避難所本部 或いは 災害対策本部に
補給を至急に依頼します)

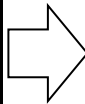
- 配布方法について
 - ・ 富貴中避難者には 避難所各区班長(常会・組バ`-λ)毎に纏めて配布します
 - ・ 配布に当たり 必ず物品受払表に記入することとします

F 必要物資依頼伝票

必要物資依頼・配達伝票

依頼日時： 月 日 時 分			
避難所名： 住所：			
担当者名： 連絡先：			
	品名	サイズなど	数量
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

本部受付日時： 月 日 時 分		
本部担当者名： 連絡先：		
発注伝票NO.		
発注先名： 連絡先：		
出荷数量	個口	備考



受入日時： 月 日 時 分			
受入担当者名：			

出荷日時： 月 日 時 分			
配達者名： 連絡先：			



- 食料・物資班は この伝票に必要物資名や数量を記入し、武豊町災害対策本部に依頼する
- 依頼物資を受領後に 避難所用物品受払表に 必ず記入すること

備蓄品の配布に 協力してください

voluntário

